海

押 欸 三洋大售張大四天今 三千八百八十號

日病沒鎮江

闹

速₩

折價照着約買

另價大定預印目小期約 泰贈同種書止

寄均 售有坊埠省

定價十六元 預約陽曆四月底截止五月出書 六十餘種全書六十册共有三千是書樓羅歷代章故筆記見三百 實爲有一無二之說部叢書 預約五元 發

ıE

V

上圖書 *公司 中國 處售代 # 4 及 海上 館書印務商

廣東

路電

價 校 继 文 元、詳 文 中國地圖 中華分道圖戏 世界新興圖 中 中國輿地全圖一元二角 中國新奧圖定價五元 中國地圖定價一角中國地圖定價一角 乙種二元五角 八 角 定價七元

湖北 圖全珍袖

各省 全圖 二角 每份 角八幅每 購請從速

四川 調福 學 精二元五角 **丙種一元二角**

校付印業已出版、廣一經出版旋即

坤與東西兩半球圖

乙種各当元年內種一元二角中

山東 浙江 四本通信庭賜教為B 本會以喚起中華婦女界急恐好義力認真金協助國家要用發展國家實力挽款國家危亡為宗旨現設本會以喚起中華婦女界急恐好義力認真金協助國家要用發展國家實力挽款國家危亡為宗旨現設本會以喚起中華婦女界急恐好義力認真金協助國家要用發展國家實力挽款國家危亡為宗旨現設本通信庭賜教為B 單種到公司領取為荷 平以免賠息茲定自三月初一日起凡有股 諸君請持

股

通

有

中華婦女教亡儲金會佈

学五規毎新二角五分認明除年氏小偉藍龍商標五彩匣子。 製號面散之妙樂也(下駅)六月本八日郵通〇本海山西路 然構發班離化去開容景無影燈我美蘭玉 機構發班離化去開容景無影燈我美蘭玉

油

不五种

催十月

各日

中華國政務終權祭號世界之節舞し

開治三十八年一月十三日前三時那是粉節可

廣

響許畢石 學 亞 吳伊 通魂

民高鄭蔣 影傳德 申左煌縣

首錄 目 中學師範 教科用書

書籍種 載詳別 分門 無或

分不即函三以 文取寄索種上

飘十一門每期必有七八門 更

小武

批評 教育界大事記ッ編輯餘語 出版要別 闘書

(外埠另加郵資二角)

定價四元

Y THE THE SEAR SERVICE STREET

一次預 將近滿額

牛價不再展期 購者從速

牛價二元 出即再書日版

街盤棋海上 行發局書益廣

三面

萬四

言册

定

價

標類分明 全書分名人候事

書數百家之筆記均可不會數百家之筆記均可不

事散見於諸家筆記者不下一

兀

本。菱。於。將

之。亦。者。成。

全書分[名人帙事][宮開

秘史][外交小史][文苑雜

茲人味。東。闕。別。資。有。 將。人、盎。容。而實記。清。 六。不、然。幷。諸。可。錄。一。

大。可、洵 包。家。補。者。代。

压。往

沙山

機糊含過去

之。秦

天然。

乙40

族之見太深或毀譽之途未當稅認之處不可枚

交。湘。煤。得。 愆。 通。潭。以。 匹。未。

潭。以。匹。未。

年年年年 一一六六七。二六六七。

九八六000 流四四四 级行旗取口八九九元 八九九九二 八九九二 官 公六八 審研究計則教者本行署各臨課處含 條個人私事本署向不與明 於軍政計畫者或由 等所完計則教假計齡處名 銀ののの 政" 八六四負八八八名本 官名開由為 處義近各全 六七三000 敗抱有機省 稱無關軍 四四四 共 付總 七八九 總 七九九 額 七六九九四。 民兩府群和

本。其。

當。而。 故**貧**。

四日

輸。起

武

及 其 之區即為製鐵事業最 建鐵之處近即有煤時 國矣有血而無鐵則 補救之法中 隔遠輸運或處未便 併煤與鉄而兼有之

入。 信。 於。 於鐵。 立。也。 下。價。國。件。蘇。夷。而。丕。 於。夷。而 食。 於三等之列盖有由 煤製本國之鉄其值 興焉成之也乃若富

四月十四日大總統策合 此合

大總統申合 給予四等嘉禾章以昭激動此合 辦大學遊童懸請褒獎等語陳宣愷相資與學為國儲才質屬熱賊公益應 教育部呈別神 陳 宣信借捐 鉅 資共計銀三萬九千餘元典

先與南滿總 裁商妥方可在界內 頒發命令 與德公使交涉德人謂日兵未穿軍服故不 斯泰仁旅館後門縣車赴津日兵圍旅館 仍須遵守云云 若事涉日人仍須總裁簽字 南满現行條約 混合裁判尚須審議外交部謂雜居須在 ◎南滿雜居 外交部雖己允許日公使要求 ◎濟南 德人因日兵 撞彼痛毆 日兵逃由 認中國有主權但不能與原約牴觸中國領 定地點且不得持軍械出產物雖可轉運過 三日英領事抗議無效近由駐京日公使 缺糧時仍可禁止日公使答覆南滿界內承 知且先 撞彼云云日公使以出於 誤會已和 (北京十五日酉刻專電) 北京十五日酉刻專電)

亦最速今則駕英德

域以此之煤鍊彼之。

立盖日本向不能獨立貸欵中國築路也 日本雖在一年前得滿洲鐵路四線但至今前 峻拒之日公使所謂厚於英國之說實不能成 國討論此問題中國不勝驚異據日使言數年 己許英國不允開議乃昨日日公使復逼中 國不允後平讓給英國可見中國厚於英而 前日本曾要求一鐵路即現在所要求中之一線中 議時日本曾要求鐵路權利中國因此等權利 英國方面可由日本與之交涉云云中國仍 潭於日故今日日本之要求中國務必承諾 將來 ◎昨日**中日交涉**及議滿洲居住權之細則並 可中國以妨害中國之主權不允上兩次會 無結果日本要求警章及稅則須得日本之認

告 學類性的各層可 總息 結帳分存上 漢餘口利 名否

發息 廣

保險公司

上界を

德昌齡給予三等嘉禾章李士移給予四等嘉禾章

章制 定地方自治 試行條例施行規則公布

中日交涉要電

では、1年の関係が元息学格の能通過で、後者等及格が加速では、1年のでは、1年の関係が元息学格の能通過で、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、1年のでは、 公司發息 有 限 同 原東天津護口

醫蘭

梅庵兪仲還周薇閣潘熒臣曹方城同啓至十一鐘止 出診四元自一鐘至五鐘止 陳伯嚴李法界永安街太古昌樓上 門診一元隨到隨診自己建

歐洲市場日本前此所以不向中國要求鐵 ◎昨日會議時日公使曾逼令承認 揚子 府和好何以又飲侵害英國所 思度殊引起北京人士之評論 建築即善後借数之日本 亦自知無此財力耳日公使逼識 一得之權 部分亦全特 此問題之

發覺近日函電致歐美商人說明商 中日交涉事人照注意之日使己電東京 第五項之要求日本明知揚子 行較有力之方法但中國决計不肯承認 測之如中國不速允 題目使答以未奉本國 日本蓄意侵害英國在華之商業故英人 國權利相衝突而堅持如故是不但辱及中 國且辱及英國也盖日 本己自山東 逐出 八个且欲自中國逐出英人耳英國 日本亦日甚 域之要求日使之態度其強 九(中與前電及昨電相同故略之)英 中國催日公使速了滿洲 一日日本要求之危險全站 訓示以日使之態度 子流域之要求日本将 (北京十四日大陸報電) 便中國仍堅 要求之與英 業之危 ◎北京電云日置公使昨夜接到

◎昨日會議鐵路問題 未有結果 中國不 ◎外交陸總長以個人私函通告各省將 退讓故交涉未能速進據旅京日人之意五 **虽交與外交部討論**函中言及談判 **行知照外交部當時哀總統告以此** 詳述一月十八日日使於 尋常觀見 統呈遞日本要求條件情形日使並未先 句以前恐交 涉未必能了 權及他 時直向 國利 一節謂日 日(二十日) 起程 ◎孫實琦 議派人并就商李盛鐸 本届人多均不願就昨朱啓鈴與張一廛商

五期星日三初月三年卯乙歷舊

憂靡中日交涉自有中央政府負其責任 何必須維持故各省當道宜各盡其職勿事 時期必不承認中日兩國 現有之邦交無論如 全之要求 無論有 何壓力用何名義在 何

所討論 中國必有對案提出四本新視此對案 ◎中日談判圖於漢冶萍問題及蒙古問題預料今日之會議 **◎中日交涉鐵道問題** 〇中日 交涉本日在外交部開第二十三次會議計論 閩 彼此意見尚未一致故 今後尚須 (東京十五日東方通信社電) (東京十五日東方通信社電) 而决 今後之態 多

●北京電云 天津英國租界 有有力之某中國人散布 日傳單日本松平總領事日向中國及英國當局抗議 日本要求條件以有可以酌量之處 (北京十五日東方通信社電)

⑩知 某律師偽造証據派人往 搜果得之現已拘 許以巨金後敗訴金未與王某近向地方廳控 委託控告清皇室繼某欠通興信托公司 ◎大理院某官律師因日人岡田朝太郎 A松本欸千萬毫無實 據因請王某 作証 事試驗主試委員長周樹模江瀚以

請假

回浙

修墓將批

(北京十五日西刻専電)

(北京十五日酉劍專電)

擬於日內先行入京詣 財政 部 請

◎金陵愈道尹 委任分機宜然後再赴鄂任事 兩縣會審 沙田滋事案件 委任分襲知事楊兆 庚 地方有煙苗 赴泰興場中

使查悉東臺與化等縣鹽場

◎霄垣連日陰雨麥季大受相傷米價又將彭張

國尊嚴者則給予之此為中

可以給予日本而不

◎據可靠消息中 上海鴉片存貨以李經義經 政 府擬備数 千萬元收

洲

其 飛機戰信

之煤礦境擲下炸彈二十餘枚 ◎晚間八時有齊泊林飛船一 艘出現天空安然飛過 白拉爱士於內地數英里 飛船旋向海面去周圍城內維時均熄滅燈火晚間十一 齊泊林飛船 艘在伊泊爾附近為砲火 (爱姆斯特丹十四日路透駐電) 僅起小火數次並未死傷人命該 時安靜如常 學到已墜落於比境

桑特鎖均落下炸彈 ◎英倫北部 銀開塞爾東面二英里半之白拉愛士及華爾 希爾斯鎮預防襲擊已將燈水 五日路透社電)

◎齊泊林飛船數艘今夜攻擊英倫北部諾桑 十四日路透社電) 十五日路透礼電)

歐西戰信

烈之攻勢其最重要者乃聯軍處境之現象也蓋俄軍既擊退與登堡 第之後宜鼓舞 其進攻 之精神故也新福音堂一役歷三日之久英 之猛攻英軍陣線之敵軍復露疲敝之狀聯軍急宣於西 該地費蘭巨獨士謂彼於二月杪時因稱種之重大原因 當重要敬軍砲隊集於該處者甚衆乘萬進攻下午五時 會得以優量用之而後可以至小之損失而發巨大之結果非此末由也 費丁南 砲隊則人命可少喪失然必有子 因此数前將士損失如此之衆亦多因此故進攻之時若助以最有力量之 名以火車載運向東北及東方而去 我軍且俘有軍官三 以殺其東境之勢法軍已於亞貢香巴業實行此舉 台洛瓦失於德軍之手後數小時我車發砲回擊節五軍 為新福音堂村一 役之獲勝是也大將海格爵士所統第一軍之總 日七十四人走失軍官二十 二員兵一千七百二十 武然海格將軍之稻署亦足多為將軍指揮部下果頓 ◎四月五日英帥 費蘭巨爵 多稍有不慎死者禁禁以類式之軍器而事防衛今日戰爭延至如此之久即 栗於戰地之死屍 共有數千具我軍得有確實消息 尚 英軍損失之將士戰後數日 兵二千三百三十 七人傷軍官三百五十九員兵八千一 即經補足費 東巨叉 謂近來最重要而可注意之戰事 英軍嚴 冬困處戰 有謀足徵其備具張才之 意爲之大亂致聖 印度軍團之勇 門將士死傷之酸難免 部戰地協力蘇絆敵軍 目信 不日可得機取猛 團奮勇 從戰乃得克復 突以猛烈 之砲火直注 將杜 利安爾士所統之 丁員吳 一千六百五十 有受傷敵兵一萬二千 所得結果其為遠大敵 一十七師團是役亦非

則為降份物所阻不得逼進維時我軍砲隊正在從事轟擊新福 勝利而進第五馬兵旅團曾得有極大之進步但因戰局不若希望之佳故馬軍 因目的多已達到乃停止攻勢從事鞏固所得諸地之,防務我馬軍會 繼步軍之鼓勇希圖奪取敵軍回防之他位數處雖得占據數 小時但不能駐 足守之我軍 難取準故我表軍乃不得不退走為十二日之職局亦 同一情形印兵,第四軍團圖以炮隊注擊之但為天時不住不能於空中觀察而 電話交通復斷 放發炮類 彈即能於左面開展得有推美之進步旋爲屋中及二十二旅團右面之防地機 不復從事進攻戰報之後復稱讚海格將軍部下將士之 歐進攻旋見非俟炮隊轟擊障碍之各屋及敵軍之防守地位不能再進於是乃 團由其凡希攻擊敵軍為鐵條障碍物梗阻難得進步翌日印兵第四軍團復拔 能再求進步印兵第四軍屬乃從事業因其地位當職事進行之際第一軍 火所制其地極關重要我軍乃調炮隊轟擊之海格將軍指 渾第一軍 團派歩兵 攻擊比愛士養林之兩旅團既至業葉斯河陣線亦不能前進蓋爲防,守襦梁砲 旅團在二十四旅團之右亦為比愛士養林西北萊葉斯河橋上之機關館所图 關館所阻更南之第二十四師團向比愛特進發者亦為機關館所阻第二十五 亦可 早解故至下午三時三十分鏡我軍始能續進第二十一旅團未發二 話不相接通彼意海格將軍之命令者能嚴行遵守則不致有所遷延第 故實因步隊經此猛攻秩序已亂及前敵與陣後之軍 面及東北面進逼各在村中得有立足地二十三師團未得進步受創甚巨數軍 三十二十五分軍步隊仍向前連第二十五師團及即兵師團分向東 數大隊協助攻擊該橋惟至日暮時敵軍已得有援隊故我軍不 四軍團團長若 能早調後備旅團馳抵 陣地則困難 預前完全截断該村及周圍之地使簡軍機隊不能得達據俘廚聲稱億軍機關 因見第二十五師團猛進乃折轉在二十三師團前防務之南吾於是第二十三 搜救均被阻扼我軍立即 鞏固該村之防務我軍占據該村 之後曾邊延多時其 師圖精我軍炮隊之助力乃得前進上午十一時該村全入我軍之手我軍砲隊

勇武及皇太子之勤勞 (倫敦十四日路透社電)

▲其三 歐東戰信

◎據俄國官中消息 照國自開戰以來已失軍官七萬一千 六百零八人就卡巴西安一處而給俄軍最少損失五十萬人

▲ 其四 各國近信 (柏林十四日徳文報電)

三千人 ◎儘官中宣稱至三月三十一日止報名服軍役之女子共有三萬 ◎商船威湖海米拉號一事今已養安英國 價買船貨賠價船 但關於和約之條件當與殖民地完全商權(倫敦十四日路透社電) ○今日午後下議院開會殖民部大臣宣稱今年不舉行帝國 會議 主損失並釋放該船 (倫敦十四日路透肚電) (倫敦十四日路透社電)

•實業救國

日此中隱然分生利與分利者之鴻溝一國生利之 人多則愛國之心熾此自然之勢也實業之足以收 則無聞焉或曰即此足以論人民愛國心之程度余 以商工界為最熱心教育界灰之紳界又次之官界自敦國儲金實行以來就此一星期之成績觀之則

於側面守衛猶入該村之路徑東西之比愛士叢林亦與是役進行有關

此携有機關槍

因已先有預備故除 十三二十五旅順攻

承該村東北有巨優數 風機又群述戰情期總

三月初旬天晴氣炎進攻之困難爲之大

公司週年紀

(e)

便回

0

投善落像

定即

青鄉

程于战内外

面英

教地公司假座張區所會放發機器

上程師者請移五城門外原為便利實業的

成函改廣東路四號本行接治可也 上帝印泰洋行歌行勘禁佔計報告俾邹辦者可以入手進行該工師在華家起見特延著名工礦各工程師專代各實業家佔算勘探

治

益

紙

啓

印

図

底1]

夾懶

奉招

垣

有

出版

每

册

四

角

平础

年才

2條設點商改本 交替階程關度校 1所樂見學表現 上額縣の映圖為

校院自十面記大上行福索群從多條為清者志日文全福本 (1) 四人 (1) 四四人 (1) 四四人 (1) 四四 (1) 四五 (1) 四四 (1) 四回 (1) 回 (1) 四回 (1)



司

BORDEN'S CONDENSED MILK CA 果鷹體奶明用

Gold I seal Brand

總經理上海三馬路九號蘇公利洋行 31 が 一 が 一 が 一 が 一 が き 非 他 種 新 神 所 能 は 世 を の に は を の に は を の に の に の に の に の に の に の の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 に 。 に 。 。 。 。 。 ondensed lills

恐及發司各不品無全行老國同人 耻球以廠醫故人 奸固來所家功知 亦矣

SEAL BRANCO ONDENSED MILL AMERICAN

之病專廠牛效

無學 寒

告有一上。

一個

一

頭牌

战廠编景海上

三三電四八二畏狄虹上隊五三話號十百路思口晦設

優美 索目 等國 閱錄 皮新 鞋到

倘便可多季行 白號

司公限有师立毛生白强

BOBERSTON MORRIS & OC., LITD, 918 & 914 DOMINION BUILDING, VANCOUVER, B. O.

電報法碼 ABC 5TH EDITION, WESTERN UNION, 電報住址: SEOBIND 在約底:THE BANK OF MONTEPAR

野華 倫比阿省 美洲英屬 利亞斯 魯盛 維哥在城順又多倫美

三俱所料上打寬帕軟上 角體用關等九大式白等 每各衣棉

李色分章女 四每清可洗 關白小夏

百 試予保能種分皮春公 不稱配任二鞋夏司

各貨皆係優 取低廉之價出售 物爲本公司

意

本藥房悉心研究選用華產上好藥料精製良丹 其試服之即知良丹靈驗異常 以供社會服用消除疹蕉挽回利權要國愛身者 四馬路五洲樂房出品兹將主治大略列下 傷風威冒 中暑中寒 各種氣脹 頭昏目眩 反胃噎膈 後登壇演說均須常備旅行攜帶更爲便利 良丹常服乃口中香品功能化食消毒凡宴會酒 食物停滯 水瀉痢疾 最小包五分 時務惡疫 諸君認明上海 霍亂嘔吐



仁 問特表記賜優派開避

多 展上風暈一乾傷亦中生 然 胃悶氣熟船切濕酒白寒凋頭 磨脱不上炫暈諸灌滿新中交腦瘟 為疼舒後數率疹亂食疾暑作漏疫

版出行所 事化應洋和

●英報對於日本要求之評

對華之要求謂其條數與日韓協約相似最是使吾人簡目警 央文書書日報為該處英人宇官的言論機關近亦有文兩篇力 F B

此為甚凡一研究其條件者當無不知之也近來选接偷數消息謂英國一問 中日友誼等的實則擾亂東亞和平削弱中日友誼莫 日本對華要求條件其叙文中謂以 英國臣民在中國經營商業 養六七十年一旦有破壞之險 其重要為何如故不 論其他關係如何即此一論英國政府不能不負保護之責無論 及各國在華均等利益之主義而已(中略係叙述要求大概)日 心害之機亦自何處 英政府必有以阻禦之也 日本地理上接近中國又有同種 係則吾人不能不承認之即如中國各大都會警察由中日合辦國為日之被保護國此說或者過於焦實然日之要求斷然有重大關 恪友意的精神保證韓國皇室之安全 又切實保證韓 帝國之主權獨立與領土 的係「為維持日韓兩國間永久鞏固之友誼 並確立遠東之和平」日本以堅 韓協約相比較其中相同之點 確有可以使人吃態者 按日韓協約之訂結其目 用日人為顧問其關係與警察一層相等試思日人既得此等權利之後 無命中國政治能否從此改良其猶肯引裾而去平十年來 極於日人之手 方可則將如何默及若政治財 **關鮮往事過騰騰在吾人之目也 今試將今日日本 之要求與一九零四年之日** 係其開發中國商業應較已享有者益加擴大此亦事所宜試觀歐美 爾不能與第三國訂結與此協約宗旨遠反之約 自此協約訂定未滿兩年日 對於此事大為不實尤以與中國有利益關係者為特甚夫以 不妨碍中國主權或列強利益然英國一商人則對于某某項要求加以不 **■顾諡以又一條約正式合併於日本 而大韓帝國皇室 之運命盡矣觀於此等** 負責任之政治家雖力向世界保証 謂日本之要求並 無損於中國之獨立然 同之解釋如下議院之質問中國協會之上書遠 其般果信則非列强之政策確己有重要之變更即對於日本要 國土完全平備一致進守別强 在華商業機會均等主義乎 不可不使世界和之 國若承認此項要求而日本復更進一層謂合辨尚鮮效能必須量取為 未舊不表同情所以反對日本此次要求者僅因其 破壞中 國主權 態度」美國政府特別表示贊 同日本要求之意」假使 将此後對華之政策重行切實聲明猶決計維持中國之獨立及 全又擔任保障韓國勿受 第二國之侵署約中並規定 非經日韓兩國彼此允 御韓國奥日別訂 般華字報真不關 日本欲以朝鮮 第二待中國或以中 从并惹外人之疑 夫以中國幅順之廣此時國民心理之高昂加以外國 然在目之歷史事實則無怪日本對華之要求不獨惹起華人之 印相大限伯曾都公 告之言謂 列强一致「尊重日本之 華利益之糾紛而日本乃欲廣其主禮於中國無乃飢乎列强今日衛然官 報紙。其明証近來英外務部會宣言英國 與範圍絕未明 白也日本向列强保証謂此等要求並 一約以韓國外交之權歸日本監督指導治一千九百十 維持東亞和 政軍事各部需 對華政策並 ·昨日維也納之官報所記·裁較之益徵該報紀載之確實擴路透 電所稱聖彼得

北支

二五三・五七二

四八一・八八二

· 二 二 六 二

依然存在雖險里洛斯君言日本對於揚子流域之鐵路計 借債一千六百萬磅以付給最後一批之語數於日本乃有此 項保証今此保証 百九十八年曾向英國保証在此區 域內之土地不割讓於別 夫揚子江流域非向來承認為英國之勢力範圍乎蓋中國於一千八 本報北京通信員報告中日兩方面已開始討論關於揚子江流域之要求 全作能或加以修改以符合 列强對華之共同 政策乃日本 要並盡力以保其安固此言似承認英國利益為日本要求所危 害竊爾英政府既有此項宣言日本無論如何必須將其某某要求或完 無變更外務亦官嚴里洛斯君在下院宣稱英政府深知英國在華利益之重 主義及妨碍中國主權者亦復甚多吾人深望其大加 府一八九九年給與英國之保證平此外諸要求之絕對不符機會均等 公司歸中日合辦合辦之後凡足典該公司競爭之礦產不 畫并不衝突此 項保証然吾人不能無疑試問日本要求 得開 採凡足奧該公司競 争之企業不 得設置非明明破壞中政 固自違其諾賣即列强亦何以自解乎(下墨) 變更否則日 一國當時中國因

日本對華貿易一月來之减

▲輸出減少四百三十四萬元 ▲輸入増加一百二十一萬元

▲據東報載稱對華貿易之中心市場大阪港其自本年 一月下旬至一二

月中旬之對華貿易統計如下 滿洲 中支 三二六・四〇五 三四八九二二二 二二〇二五六 111.四〇11 二月下旬 三二六九二三 四六三•五三七 六八五·六〇〇 三二〇二九 三月上旬 二七二。一四二 六七一·八七五 七四一。四〇三 二九·四六三 三月中旬 月以降合計 五四九九八九八

CID北支手輸出減か四七・一八四元於輸入增七九一・〇七六 元相差二、九七九、二六三元此外金計南支 及未詳等處則一月 元(三)中支於輸出藏三。三一五六五二元於輸入增四五六。四四 然以此輸出人一月以降之合計額比諸去歲 同期之貿易額則(一) 七四一・七五三元實版少四・三四八・一九九元而一月以降之輸入 以降之輸出總額等一一・三九三・八〇二元比諸去歲之一五 一元即于輸出共减 四·三九八○○○元 於輸入共增一。四一八·七三七 總額即為二・六〇一・八八三元、比諸去歲之一、二一九・〇二 山支 九〇九〇〇 出處一三五十二六四元於 輸入增一七一十二十八一元 二四六•一九六 二八五•六三九

五朝星日三初月三年卯乙歷舊

日昨德國官報所載東方 戰事之消息無大變動而路透電劑 又陸續宣布以與

八之投函

小說落德小傅出版

漢冶萍 自認其失敗由烏斯差克關的斯脫利之東 方前進該山地之北編町皆是與匈軍隊如山倒水奔勢極中 處題向羅弗雅斯脫過一約葵而至成那也 何之陣地所在按片里差之前本有傷軍之大部驻後於 據高透電之報告謂與 何軍 隊以後勢之兵 引出 堡之治息部俄軍自部攻擊斯脫利之軍隊既已退 却此直俄軍 以向彼斯克墩之南部而達其高嶺以過鳥斯差 勝敗之關鍵矣其究竟合於吾人之意料與否不日定能發表云而無遺斯在我人所意料中者 也如與匈之戰署果能若是則此 異失去一重要陣地再不能困與匈也使與匈之軍隊在東加利、一方面者 俄軍之命運光縣內於危境矣自俄軍於博庫維那退却之後無 軍隊在近伊藝者向後方退回財政軍之交通當漸受其阳截而 事之現状測之可決其必出於是也使路透電再有報告與何之 漸進行則被軍之交通完全断絕 奥軍力足以 擒獲 脱冷結點此為一人所推想而知之與何陣地蓋由形勢與戰 也如泉河之戰署果能若是則此 次之結果實為 之師流處復由該處 両湧 由是可想見與 卡鄉派吞向北 克 關已在東軍 此與何陣地の由該 性續而來矣到又 引退當退却時更 克 關西行而至 該處之俄軍

●韓國學生求學之苦默

大陸報云行朝鮮青年學生三人昨在南京火 會彼得博士欣然以爲幸事蓋彼等爲以 前途可危適見彼得博士同在車中乃即向之求援博士欣然允 知彼等在中國 境內日人 恐懼一者時有 日人 追躡於後追昨日乃果有日 東逃出韓境卒乘火車到南京 冀由寶到遇再往美國沿路偏偏 粮水學問其心甚切於是 向日本當局 論給護 均不許至歐美留學此青年三人的會受優良教育現欲 赴美國 為力助車既到濕即送三人至海軍 青年會請 等之目的拒絕不與三人乃決計為 行險徼幸 希望古姆君 返韓後勿因青年會之收留彼同國 年會已歷多時現擬回國讀書據青年會斯華滋君昨晚向人言此君與 設法赴美該會亦樂於允從先是有別一韓國少 上述三人之到滬及往青年會均 無關係三人之得遇彼得博士全 屬偶然斯君 •海軍部之佳話 誘拐去也現在 不能捕之然恐彼引 朝鮮流行 荷非博士 吉姆君者在該青 該會照顧俾彼等徐徐 數名同乘一車三人固. 之計偽作華人裝 種法律凡韓人 誘入其一中否**則亦使** 車中選還南京青年 照日當局既查明彼 人三名而受罪臭云 照拂則將爲日

海軍八十六萬職之德意志 四等國海軍七十三萬職之法蘭西五 等國海軍六十萬順之所謂日本國者則誠無抗 色以親関衙冷署毎月打飢荒之農林教育等部且突然而上之則 較都人所職稱政客可望而不可即之陸參財外內五大部固無減 門面之間,掉則為東四牌樓前清貴曹學堂之舊址洋房巍巍軍樂成隊以 其外觀誠重要矣而如日前某外報所載之中國海軍總順數僅有一一 海軍部在今日固為重要之一實又 二十萬順之英吉利二等國海軍八十七萬順之美利堅三等國 萬三千九十一順而新高章遠職獨立一部以親一等國海軍一百 不甚為 (北京特別通信公依) 顏設部之必要 重要を一何則論其 ▲ 革職留部 之司長 時達戶外說者開此劉與彼劉又為無獨有偶云 彼喚至官邸之大樓備肆陵 ▲所長一家 獨邀慈眷 印刷所所長某既僧其妻雙雙託於總長

直可與今之一般不其要聚之某部併合為兩種局所緣於某某一部反 聞見見之事實用實我報可也 較直截了當但余輩以一在野之 記者處今雅不欲有所動議無 已姑就該部園

秘書四參事(現鉄一額未補)分軍衡軍學軍務軍法軍需 者的占二十人科員一百人而圖籍者與占七十餘人之多 謂海軍 老軍務之一墨於猶太伯利恒之往事味之體嚴實為我國海軍 五司(司長一院一那三閩)而分一十科科長共四十人就中間籍 圖經劉總長 放充今職述其界縣蓋亦不外乎 甲午 一役中之所 已命為陪礼矣而彼以大 聖耶穌之教例不 崇信 異教之故不情 宿將中耶穌教徒之先進日前關於關岳 合配之典禮政府 ▲海軍部之編制 ▲基督教信仰者之次長 次以李和者先本居參事之事 上書自訟師節致辯修使政府收旧成命改派一人陪祭而後已 海軍部除劉冠雄 總長外有一次長四

務亦固其所以故由天津某五金行操奇計贏之店主一羅而為三萬 今海軍總長同藏江東國老東床之選者也以瑜策之因 緣入資據船之部 徐順 的軍部之首席 參事 則其觀信獨專事權所集有非 白面書 生之吳振南徐興倉兩多事所可企及者又事理之心然也 ▲店主東之首席參事 劉傳經字心組者亦福建產而與

會不足道但果既有囚首喪面之風後有遠區王猛之度生平與水無 然一六十餘歲 頭童齒豁之老霸也前清時代會任某省知府其治蹟 視者見新郎雖將聽樂之于思付之一副而親其禿頂鄉眉强作解人 方二八富艷如仙之旗女用以解嘲答有於其結褵 之夕往 趣事即以風燭殘年之身距老妻之或未及一月即在本京 續娶一年 緣其體則不知温浴爲何事其服雖非脫布衫而常黑似 皂羅袍 之狀則以必俊不禁或者謂彼之爽牛衣伴侶未及一月而要以親總長 ▲捫蝨談虎老興猶濃之秘書 為無獨有 偶質則各人密切之美或有非可同日而語者矣 大公子(今為菜洋行買辦)劉肖穎先生中饋症亡旋續之狀固 兩祖之內 聚 過無算部員見彼難避之若兔而彼縣該笑自若又其最近之 海軍部秘書黄大宗者類

軍學生濫刑問題被肅政史彈劾去職都人士知與弗知愈以為許某之不識 **委員**又即前此誤用法律之司長而依然由該部給以 法律大體已成級軍矣庸亞知今日海軍部中有名之法律編纂 月俸者也惟屬於濫罰問題之一節至今為該節員所樂道者即所謂與 急養站之横遭 黑白 復恨小姨夫於此事獨骨輕不同於物首一度將· 賴肅此史夏壽康等平一反而彈幼劉總長之不當彼時總長 夫人 津所 能之蘇妾近已產得一子年來博龍而縣家庭間勃 蘇之學 長為九咄咄逼人但劉係發亦原以季常之懼雄於時者其在天 心裡可以安穩了一云云事後劉傳經語人日大姨之威較認 是有機能關係之首席參事劉 傳發彼時實為左祖學生之一人及強改 前軍法司司長許繼群既因有名留日海 前中有 我家已被參了你現在 百四十元之

Ŀ 海 平 街 有 IE. 求 同

之投一图報紙上其明証近來英外務節曾宣言英國五華政策工事昨日維也納之官報所記。收較之益徹該報紀載之確實捷路透電所稱整彼得

H

口登

及總長夫人之仁字求為一對之假兒 今亦廣極仰託於總 長大公子 假媳斯固奇矣而其所生之小女 之膝下以益總長孫陛蘭玉

本本なと慶此母部人尤豔得之 矣究其實亦不過官樣文章實力奉行者能有養處海軍 部熟悉此諦於是 我 軍衡司考核科科長蘇人馬爾賓而添一軍學司航 有在而林某之來則又學不避親之故也 一疾呼與許 撑距積怨已非 朝一夕 馬之去部大動力區 聽廢被中人云馬 某前以許繼群濫罰率生之故大 豫算不 敗減政減政之聲洋洋魯耳

所屬海軍軍人之形式上一種新結合 吾人所期望之海軍部即 抗五等之日本即不然而能復我甲午以前之舊觀斯則吾人所 何而可規畫海軍百年之至計 職配而求者矣 由自由發也沿江各艦隊監視宣誓大典此行特不過為該部 監視宣誓大典 軍衛司司長蔣 拯前日 遠追一二三四等や英美徳法近 帶。 領• 部員二十 如。

一氏招撫逋亡之建言

前工商總長劉揆一氏昨具呈總統請再申赦令招撫 合奉學·假呈詞極為誠態特錄於左 **灬**逋亡以

家之前遊為重不屑計 較個人之罅隙德音所布已足激發 連亡者之天良而回 事竊授一恭讀本年正月初一日申合仰見我大總統豁達大度不猜不虞以 為外患方通內関官府敬陳悉誠懇謂再申赦合招撫通亡以資觀感而合華 同憂共難之勢該黨人 流雕獅外雕或其中一小部分 不無非分之謠傳然 良 心內實矣特按一猶不能已於一言者則以近日中日交涉發生實有 不為然其不敢關然相率而歸者此中疑難之處要不難揣測而知敬為我大總 告海內者屢敬報章大都編澈前非眷懷祖國因其年來之經驗重 者自良未 可概 論視義百首禍諸人其以文字表示意思申明大義電 統署陳之謹按上年五月三日鹽本年一月一日申合係專指附 亂諸人雅其自 以當前之刺激深知今日大局理官全國一心同茲樂侮閱糖召釁智者 機四伏奪可刺安此其不肯歸國者 也又彼霍當國體改革之初 首從寬赦免而設放教令第一條中規定必係被齊官從查無優害 損害社會肆其機評个昔傷慢情所難遭此其不肯歸國者 所共見 諱 節 無從萬一胃味歸來官吏有所吹水草下因而生慮則危 又一也伏維我大總統仁覆華生燭照萬物一夫不纏原夜繁懷今彼輩既 大都坐擁方面曾受殊祭一旦請命國家乞歸故里名 行爲者乃許 晋難樂教奔 趙猶為燕謀棄私怨而急國仇右令人不甚相遠也即 张愛國之忧即國家可與以自新之路在昔春秋戰國間随會在 秦 仍赴 近者英之爱爾蘭黨戲之 虛無黨土耳其之青年黨平時雖傳納 整然一經國家 收指臂之利用國家之益實真大為是以胃味上陳藝前再申明介新 以後心跡已明者可否更由大總統特領手書榮以 接例請赦者被輩手握師干身居戎 廣充自首程序辦理客歸簡易其有開國 雅共 雅 然 府 同 保 國 權 既 可 消 冰 炭 於 無 形 又 之初 首 未•

南有一部分人民未盡 融治妄以 此為人心渙散之徵而國 中無職之徒甚至坏蛇自 擾市虎相鸞既怵外憂更處內患不 如安撫招來稍加 書而服罪方諸今日事雖異趣 理實同符 等經此次赦合而猶存觀望 縱非甘心伺照即係自外生成而我,大總統仁至義 樊飾事示天下則非特外邦觀鄰為之庸然而億兆齊心外襲其侮其 畫之用心固已爲全國人民所共 見庶幾澤流愷悌桑情威議所歸 最薄糾糠國 云儲異日干城之選或猶可收一時共濟之功倫該黨人 服 抑揍一更有邀者方今時局艱危民情惶惑在外人意念之中動謂我國 赤心所推無思

法科留學生落第之原

口試時多給分數仍可平均而試驗委員以口試分數無論如 及第者只江。四陳某一人列丙等其人係教育部食事陳仕中之弟而 留學生試驗事已成過去烟雲惟此次發表聞全國法科留學東 洋學生 所記分數異常之刻大抵不過二十分或三十分在岡田之意以為 落第之所以如此其多者以法科試卷本間田朝太郎校閱尚即· 何不能超過筆試之一分 數同田氏途託病不與口試而法 科 生乃大演失敗其榜上名列法科者聞大抵為經濟學及政治學

• 洛

辦鐵路公司公學張光裕為駐京辦事處總理 洛潼鐵路向為河南人自行集資辦理公司成立後由河南南 處總理葛成修為協理當時劉張為鐵路 購辦材料會與上 海英商茂利公司訂立合 同計各種枕木車頭等共價線一 在取消之列經總辦施擊曾一再與該行交涉該行不惟不允 物未機浴演選路收歸國有歸海蘭鐵路辦理而此項合 兩先付二十萬兩服期粮貨乃該行收取定銀後,始終未交 籌商始究得協理葛成修葛在審計院充任審計員施以 經手者無如劉果已經物故而張光 裕養老林泉堅不肯 得已返京與施君舞商辦法卒以該行既不肯和平了結只得訴諸 何種權利為爾近來粹鄉水旱頻仍災象迭現如此案聯訴後事 須認 機剛當施向為成修要求出為料理時為始則不允 機則提 取消此就行定貨不付殊失英商信用所有二十萬利息亦 英領事控告由為親往質証審訊至三四次英領事以曲 涉并要求將已付之二十萬兩交選公司該行堅執不可為不 光副院長力為動勉為以義不容辭途挺身而出過赴上海與該行 親王審計院央承出為料理為不允後復經孫 慕 韓院長徐 利特决由茂利將二十萬兩如數交還中國所有購料合 ·求其言曰我既盡義務自應享相當權 而且百般要挾非履行原訂合 同不可並謂當時雙方訂 並不知所謂國有更不知有施 総 辦施無可如何乃商諸原 十分之一分為嚴濟之網施君以為如此好義乃 利施聞言閱為託 異為其欲得 權所 法律师 出事言 百 同自 取 交 榮 茂

承諸允之今二十萬居然到手則不特海蘭鐵路公司 固始(萬周始人)一帶之災黎且東教 濟之惠一墨而兩善備為亦 不致損失而

杭州陳列所〇南京花牌樓〇天津北門外獅子平醫不作縣人之語也右箋 請貴樂室代登各及半居然四肢和暖黍谷春回老妻一索而得已

嗣金月

館北首寫波路口五開間門面驥雲氏總發行所

●閩省提倡糖公司之偉舉

中國之貧日甚一日其故何在蓋因中國 其原文揭錄於下查吾國出產 糖為厥為 大宗而圖屬 潭泉各處尤為 國創設 機器製糖公司並將製糖公司種種利益一一說明在竟得 產銷最盛之地 朔自台灣失守洋塘大堆剛貨順衰而 潭泉之業 此者亦以以少利權外溢殊屬可惜 亦至周且力全將經營糖業之利益為諸君一一言之其一製糖公司得 策歸來共營糖業則推銷既易獲利自豐而國家保護獎動諸繼 輸入均受影響 機會一失後悔難追凡我備商不乏熱心祖國之人者能趁此時機振 意振與實業於各項公司應受保息權利者由擇其最 亦為應受保息權利之一種若趁此機會歸國異期 有響於此用特呈請大總統提撥鉅款專爲借助實 發達而股東常年利息必照章支付以致數年之間全 條例禀請慶商部給發保息年金此因吾國昔日各項 受公司 保息權 利也 礎必能非常 隱固矣 甘二一製糖事 之時竭力展發國內實業以圖杜塞漏層特再定維持實業工廠辦法大網數條 獎勵條例呈准頒行獎勵之法分為獎金獎章兩種 製糖公司又為應受國家維持之第一種事業其維持方法即為經營糖業之公 特別獎勵以期格外發 達製糖事業又為應得獎勵 之 經營糖業之特別權利為實業界最緊要最難得之事 各大銀行及資本家借貨現金又貨物轉運得的量免除捐稅又公司出品倘有 司工廠若其出品精良遇有金融不敷時得受地方長 集飾商開會討論苟能集資回國創立宏規國家人民 製糖公司能得國家特別維持也政府欲乘外貨威運 砂糖一項入口 紹 全國各界購用以 免損失之處凡此諸端脈為 政府爲發達實業思見撥存公債二千萬圓委 驟减若不 君函勸南洋各大埠商會 集實回 死守舊法 乘此 此實經營糖業之特別利益 端務望貴會竭力提倡速 切要於今日時局者加以 得保息之權利則公司基 公司之失敗皆以營業未 可當其開辦之初得按照 時期力圖振興則 **闸受裨公云云** 一種現農商部已精製糖 特別獎勵山吾國飲 公司保息之用製糖公司 者歐戰尚未寢兵凡百 官之補助並代介紹國內 製資本耗費殆盡農商部* 不明機械之學

•

解往將軍行署吳之好歸則由某軍官押解出門該日 身穿長衣者馳至自 稱係警區辦事、員欲為吳、說法某軍官不允所請顧又 兵先將吳某男女兩人捕魔後 乃逼蜜搜當坊隣未悉 宅孫雲 ▲亂黨被獲 營長會隊前往衛拿適 吳某與一婦婦正在聯床意 身穿停軍學生冠服者向該軍官討情某軍官亦 月之八號晩七 舉動昨晚幾到吳 不允立飭軍士蔣吳某組縛 學爆亂如何事情爾兩人自 完住宿云云菜軍官謂 吳 ル婦手抱小見一門絕無懼 原因環觀如堵未幾有一 **工龍將軍立筋本署親軍第** 早行署值得現存 圖 黨 育居老城 大塘街現在帮忙 似各親軍即河倉該段等

已明白該女值探云番 並無別項事情幹過今日被捕實 不知情該軍官云 打 某係於前月十二號遷入該處居住斯時會值悉故至今晨始行 靶時汝便知了途將該犯婦解至將軍行署午刺發交軍法課審訊查吳

經續背村書應願坑尾地方被 朱鍾督率黨羽將其擴去某 甲厲聲叫喊巤背村 大王朱桂為二王朱長第為三王以封楊為事昨有菜甲因省墓路 巨盗近糾華黨羽百餘人腐聚朱 洞舊村為巢穴朱飾自解為 魔擔三次二月行切白沙馬宅 得版不少現在修得女子三口小童二名均 ▲ 著匪 前 擒 台山縣屬著匪朱 鐘又名爛眼鐘係前清懸紅睛舞之 未有人收贖云云縣知事以其供認不諱現已譯請將其 槍火 医年大盗一旦 朱某兩人供認正月廿五晚行制胡蘭庇村葉宅 得版千金又在朱洞坑尾 除去故居民無不額手稱慶云 姓人聞耗齊出塔截宋乃與之廛戰卒 因彈子告端以致藏殘並 獲同黨朱甲 名該鄉恐其黨羽入鄉强·搶飛報該縣徐知事派兵繭往提解昨午在縣堂訓

● 粵省江門大火詳誌

六號九句鐘後粤省江門大王廟 右街蓬江酒菜店樓下厨中 忽然起火一**劉**聞。 東至大王縣所至醉瓊林酒樓四至新街塘穿北至大井頭竹長春映相館及蓮 塘基新塘館延燒店戶百餘間損失百餘萬至晚間四時火始息 火光燭天勢若燎原雖有潜龍水喉 及各街店水車灌救 奈火勢甚烈不能撲滅 減亦一場浩劫也

風直衝樓上有鄰閉警螂鳴鑼喊後假見次旗騰空而右邊至星應西醫 相左 邊之大生堂斯 材 上遂同時殃及 風燒工燒至中華客楼火球由江門酒店三樓擔入觀火者均謂酒店焚燒 南方順風超下故群雲烟店源德源隆等鋪先遭焚如繼而復由逆 ▲火勢之情形 養江樓左數開為大王廟當火光冲起之後直由此

車酒店後則有潜龍水廠新街下及長與下街則有北極股水車及杉標 最久而忽樂亭酒樓不及一刻則全樓傾倒 穀欄水車大井頭有新市廟 水車喬力灌射故南興上街及杉棚戲 ▲救火之得力 火烈最甚之時大王廟前則有廣恒 恒益雨水

走有手執嫖客同走者 有披髮跣足者有僅穿髮衣 鈕扣未結者有手抱蚊帳枕▲避火之狼狽 火起之時各寮妓女尚熟睡未起故夢中聞饕倉皇出 頭且行且仆者聞有一鴇母因入火坑取動致傷甚重 院一帶賴以保全 五間連塘巷燒去茶瓜群聚一間新海燒去楊德褒聚一家老鄉德塞二間新巷 ▲娼寮之切數常安坊院去萬香來陳來奏趙溥泰錦織樓製娘寄共

則焚去第一門拆毀五間 其 大則源德源隆南店因多係油塘宋重物不能搬遷之故價值不下。其 ▲商店之損 此切損失以江門酒店為最聞該店的值級人九

其餘各店之損失不能一一調查然通計損失當在数十萬有奇

者惟玉成當及醉園林南號然亦損失不少矣 武漢抵制日貨之面面觀

面上以已消聲匿跡風平浪靜皆四街市無傳單發現在探其鬼夷身 ▲商人方面 漢口抵制日貨問題官廳一再設法禁止表



海德成皂

還

所屬各縣知事一律嚴禁假造仰即遵照此批印刷件存

四年二月廿二日

第二千四百四十號

批上海五洲大藥房

火 血盆與平常藥品不同

排自水血 有認明新式裝積自來血係

藥品印刷件均悉該藥房既稟經

上商部

內務部

案應准將該藥房自行配製之自來血月月紅樹皮丸女

大汁助肺呼吸香膠嘉普魚肝油精丸等藥品節行各道

医霸之驅漸漸豐滿常人預服能營 來血風行全球經多數人之實驗為 來血風行全球經多數人之實驗為 來血風行全球經多數人之實驗為 · 青黃者服自來血立見功效惟目外不調赤白帶連年不止小兒缺乳的黏症及婦人體虛血少生育過多次 為益其他多黃病各種腎水虛耗之效益其他多黃病各種腎水虛耗 馬商標長條謹封叛匣除原有綠色地 上加用精印紅色血字商標瓶口用獅 OOD TONIC,英文瓶貼一面服法單 球商標外今加紅色嘉禾血字商標該 均用藍色紙包一面 惠顧者請認明上海四馬路棋盤街轉 君辨明方是真正經驗之人造自來血 角五洲大藥房自來血大小兩種瓶匣 並稟經各省官廳一律保護嚴禁假冒 混售漁利害人本藥房特遵部章註册 人心不古往往有付造假冒及影戲 "CHILAI" BL

不五洲 再月路

各日換

心部人受惠在身愧無以報故修數言即請登諮報章以表功效用誌謝忱即請

雅二元每打廿元楼报五角

盟馬聯棋

五

洲

藥

房

有分號及寄售獻

西服獨未罄身體已復原如前因而敵友李蓬萊君時忠闕褒手輕精神恍惚得悉之下亦購小瓶牛打約服四日之譜

叮囑服

貴藥房代參賣

之疾旋於秋間即愈其後

意而復發者再近奉家母

上午九點四十五分(侵車)所

五洲大藥房主人大鳖區

人於今夏曾患心疼氣漲

本上五點三十五分(東京) 一直五下七點十分等常快車將目應 中點十分等常快車將目應 中點十分等常快車將用應 中區一次車所上面

原的下午二點四十分(餐車) 由前口開亞天津

貴藥房仁心濟世各種良藥慶試屢驗亦可徹良工心苦不知費機許經營具此妙手獲此神

仁安

屬的自本埠西門內杜家灣試

下午十點五十八分(毒常)

上午九點五十九分(優重) 健下午入點看一分(香膏)

十三點〇一分(毒常)

神爽快體氣強壯問恩

阿娘〇耳

糖疾〇多名神劑〇不

正 信 任

边

熟診察所

午七點五十五分(穩康)

廣

上午七點十六分(尋常) 个中三點三十六分(慢車)州

南生九姆科白瓜九價同上降影響堂師設上. 敦更速〇外貼版腎種子膏新尤妙等對二元 實教潛可比一試立分優劣每無影料二元是 一点 秀 先生字雄傑沈著包孕一切初學習之絕無此册內載手札十一通乃翁書中之最佳者

審平處角價共茲早前此詩嚴義 局衡上 大兩特包印其界先寶 有海寄洋冊再傳千大巨生陳 正望傳六定版幣都著子爲伯

福五路區江

四月十

招恰掌招太太開日 郵 商和報商古古書清清 虧。 總洋公總及公總公 會 局行司局司司局司 社)

四月十七日(初四)

拜六出口

日本怡太招電招本事招 清古和古商網商古紹商 公公洋公總公總公公德 司司行司局司局司司局 四進口

時諸 現君

獎購金問

本儲

公蓄

立票

有正書局及北京天津南京蘇州分局间飲作設 11.300.2011上,11.300.3011上,12.300.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011上,13.3011

公 取十票 悉 者 二 推 悉 者 日 於 利公司響 街路盗該藏一

凡

蘇省中獎驗大小

口輪

船

杭州康刘所〇天津北門東獅子胡岡忠成後〇無錫北門外江陰巷内ノる一回作不誤另有立念心胃氣痛散專治九仲氣痛散立照護職論郭維身結〇 上海孟賀奔林兼會相後懷祿靡口五興間門聖第一回作不誤另有立念心胃氣痛散專治九仲氣痛散立服

直接破行所附置每級一元每將六蔟五元不鄉豐洋○本國分談○南京花

不再催務各注系

新高丸年機二時開在 大阪公司 大吉丸開往侵江 日清公司 大吉丸開往侵江 日清公司 日清公司 新高丸年後二時開 郵船會社 野船會社 大阪公司 古倫母丸正午開往歐州 岳聯官甘新奪德護甬江 陽益建着康紹和陽與天 四 九 大編丸 開往長江 編集往長川 開往長川 頭頭 四月十九日(初六(體 九 由由由由由由由由由由自是是 (初二) 體釋 拜一出口 太太招襲太怡寬太太大太 古古國紹古和紹占古達古 公公總公公洋公公公公公 日大灣安公司 清達公司司 公司司司

長江

一十五分

D. 往• 來公度時刻 p

● 長篇小說 愛河雙篇(英國却爾司住維

(二) 狗之日記(天美X穀漢) (二) 狗之日記(天美X穀漢)

3

阮影 影雅仙

(1) 対面水形書明長社女帖花像笑圖 (三) 四級側鷹小影工處鄉小影 高田玉小影 (三) 四段側鷹小影工處鄉小影 高田玉小影 (三) 四段側鷹小影工處鄉小影 高田玉小影 Œ

毎のと

元

●**短篇小說** 南京桃葉渡之古蹟

33

次中華(優勢劉瓊星澤) 上 發行所 每册定價六角預定十 海北京 有 册五 元五角

特別快車四月二日起復行開駛

基隆九青島天津 襄陽九開往安東 襄陽九開往安東 東 本 公司 叉叉叉 土

收信

下午 对 表 大阪 不 市 器 公 司

神三出口

有多數面民私密進行納用筆寫郵 遊各處墨以代展作婦庸之悲 公司結帳此頭日貨進口 者順少嫌恐關中人云 不及上 月十分 其他各店代售七丹牙粉各幣所掛商標多已自行拆下與該 日本斜紋羽綢口珍菜館等一條不用日本魚翅鮑魚 蓋修軍一項印刷既難散佈不易惹起 官廳干 沙以這口質此等辦法凡

會事業甘居人後因武昌官廳林立 人民不敢逃事出頭惟有仰承 官應員息此次抵制日貨被貨口風潮帶等波動並未明目張則不過 館酒肆刺深如有黨匪路道即予查拿飲辦以維治安云 抵制日貨不再發生外并合增派額外巡邏秘密值採在於茶 武漢綰南北中心尤,應特別注意除飭武漢兩警廳長認與防範 加嚴取締務使 互相傳說究竟日代日大受易を夢南民公為維持邦交起見即修武昌商會 轉知各商仰體時數切勿盲從 並將天總統申合逼處張貼武昌 縣知事與實棣 圖一是深恐愚民無知被其愚惑又况現在各層黨 匪 滋。生人心不治 以武昌居首善之區為各縣視線所集且五方雜處良莠不齊如有借 學各界及商場。便一十至公署大開會議宣告大總統督巡按使上 端生事更屬傷害 邦交非最加防範不足以賣表華昨日 片 請 紳 ▲官廳方面 行之中外間無傷孫文已通逆徒回國潛赴內地利用機會希 武昌一隅本省會重地非漢口通商碼頭可比所有 湖北段上将軍段巡按使以中日交涉現尚在

每日新聞紀事一段譯誌於下明眼人自能知之名謂美國排 亞法案出 母国之城 通商貿易更為進步今春美國之開大博覽會也日本首先表資 現以來意起日美之交形未見圖滿之解决雖然兩國國民絕無 業以致根本缺欠活潑日人亦知之甚群現在漢口和文日報轉載大阪 平解决在運勿庸遇 嵐故雨國商界不為浮言所動注意 於通商之發達宜 日美之前例由中國揮定地點等會場開設遠東大博 同非但與經濟上有 在關於邦 交亦屬匪粉令就中日齡之夜 涉 案 件未見了 結致兩國輿 論或有逾出常軌頭涉過激者雖然和 貨有莫大之效果云云 覽會或開中日大博覧會 非但關於兩國通商貿易且於中國提倡國· 日報論調 抵制日貨武鎮商務己為之動搖皆因中國不能振興實

一十元錄事十元公修五元公费二十 元警隊薪衛由知事發給刻 四名並由縣知事撤派警隊八名(二)薪貨縣佐月薪一律八十一元書記 安為編制大物如下(一)用人除縣佐外設書記錄事子一人公役劉巡按使以此項縣上用人薪貨中央並未規定煲多酌湘省情形 一編定縣佐丁制 湘省添設縣佐二十八缺已誌前報益明

△裁减公署人員 劉慈按以湘省地方經費三年度不敷

總務課其被裁各課人員能加給 一月薪貨以示體恤 四十萬非將各機關人員大加裁威不可爱將署內之警務課併入民

旺者多多無多良以動導無方以致一行銷未廣現值推行伊始全都賢有司

現在稽核收數其館傳暢

官劭代行代卸其公文往返一律借用將軍印信云 出巡日期這未出發茲三公子已於日昨到省劉使即决定本月 子慎武裁奪前次其三公子因事赴京尚未到省故劉使原定 省首途其關於巡按使一切職權遵章委任神正道尹張 劉邁按自履任以來一切政事向係其三二公

員等援照訴訟法判定後再付普通文官懲戒會及法院辦 使提在公署執法處附設行政裁判官二人再理人民控訴 官吏賣職案件仿照北京平政 ▲設立行政裁判 湘省各屬官東運來被控案件層見迭出現在 院辦法凡屬不法官吏先由該裁判

長二百元被為一百六十元署長一百元歲為八十元惟月新不 奇納特將其城成發 給廳長月新四百元城為 三百二十元科 警察官吏新俸頗為優厚在劉使以公於

交涉員專辦本公署僅有事後監督解決之權其交涉發生時 進行各 事遇有外交事件發生多直接向本署接治查交涉事宜向歸特派 各國軍事查照如以後再向本公署直接交涉恕不接治云 事各領事應向交涉員辦理以重手續而符定章爱於日昨通告驻 劉為按以近山 駐湘英 日德 等國領 湘•

(二)嚴查戶口(三)查網網購(四)禁止妖淫(五)檢 昨快通的各屬認真整理 其整理方法探錄如次(一) 頭別警士 講求公共衛生乃查各屬警察腐敗異常非嚴加整頓不足以盡其職守 疏通溝渠(七)改良拘留 整頓各屬警察 劉巡按以警察之設原以維持地 方秩序

●湖北之道行政

陽荊陽二道區道視學員一面飾知該道尹等如各校管教 學員缺當可職廢在查有前兩湖大學堂畢業生錢儒箴魏匡國彭 各員業經審查資格核定去留各縣視學亦經從嚴檢定分頭去取道視 籍隷散道合於現願道藏學資格之一項者均由該道核明註册存記過 省縣一級設有 視學專員道視學人置缺如現查原任省視學本門裏視學員之委任 段巡按因視學一驗關係 茶重湖北惟 國籍黎範四員均與現定道視學 資格相合特分別委任為裏

一初次考成查各道尹員有道區 行政完責特的每道區設 視警員 文內附令各知事於 改組歸併時 極力整理在因時届三個月應行 一員常川赴所屬考查警政優劣按月開具報告以專責任而便整頓 內務行政一大部分鄂屬各縣辦有成效者多家已於頒布新章節 ▲道區視警員之設置 良巡按以警察為 治安主體居

那省財政艦長以 印花稅法 頒行以來財政部甚為注意法奉電筋催促 ● 鄂省印花稅之積極進行

> 月各派傳票額八百元(乙)中縣二十六縣月 **感章程附紀於下一各縣知事辦理印花稅** 已將此項章程群報巡按 使立案並修發各縣沒辦矣茲將新 定考核印花稅動 其為知事計者洵屬無微不至該知事等承傳稅票如能館數銳加則按月提成 月各派舊票額一一百一元(按總計各縣每月共計二萬七千五百元常年為 丙)小縣二十五縣月各族傳票額三百元(丁)特別小縣十三縣 縣除武昌夏口兩縣商務最繁月各派傳票額 三十三萬元)三各縣銷售票數除每月造册報告一次外每三個月 二各縣銷售印 花票額接行政區域之大小 增加作品核實一面由處另定勸懲章程通 應將售出票價總數集報一次年於總部一次以憑考要 再擇尤群請記過 六本章程自民國四年四月實行所有前國稅 詳請巡按使酌予記功偷收數 短結者除照第四條 追繳補助費外 將逐月所是補助費 追繳一半 不及派額五成者補助數全 廳原定各縣發賣印花號金暫行章程應即廢止 數追繳五每届年終考核如有銷售票數超過原派額者由職 知事承會稅票每層三個月核計銷售不及派額七成者應 各派傳票額五百元 (是二成補 助公費 分定於左(甲)**大縣五 殖各縣遵照以昭激勸昨** 税辦法既已推廣此後銷 依本章程之規定考核之 縣消售額數自應酌量 千元外其餘三縣

●鄂省沔陽匪黨肅淸記

之懲治自非肅清餘孽嚴拿逃犯不可其有元惡大兇先後經漢 口 湖北河陽縣上月被匪徒勾結 亂黨搶庫 奶雞質屬形同化外 開尚有著名匪黨董老九一人曾經 逃往 為百十年來所僅見者不獨該縣驚恐及附近各邑 司令兆熊對於此案異常慎重除指揮各處水陸軍警殿網外每於 臺之義賣成各路防軍法網密佈無任若最俸选項者 襄河 清匪朱 訊辦問該犯身裁魁梧面如鍋底 眼如鷄蛋一當而知其 為匪黨也想亦變保首 事具質夫派隊擒獲訊實前情昨已押 赴來 省交陸軍審判處嚴為 深背親往钙陽北鄉步哨巡查購線擒獲逃犯三四十名復又至漢川夜界之張 甚多由該司合逐一訊實群由叚上縣軍批准一律 女匪廖回婆 名即已伏法 張偉之 好婦 大門漢川次第擒獲 明正典型各節俱見本報並悉段上將軍本除惡務 業已報告肅清前任知事學光鵑昨日來省 謁見軍巡雨長面陳一切又 就地處以死刑該無現 并抄出一切危險品物逆証 人民已覺寢饋不安謀根本 感地方已由孝威縣知 住李老么等三名

●断人最近之愛國談

係力課自衛奔走相告密警對付方法 决定分兩策進行(一)提倡 國貨首由學界發起刊一字大徑寸之木版文日 勸同胞 用國 自中日交涉之事起吾派人以懼傷國體其第 張貼 **悍得觸目驚心無知之 警** 五數兼與本省有密切之圖

> 吏有出而干涉者幸熱心志士隨地各同說明原因不復禁風日來 全城 尤大頃據洋廣貨業報告某貨竟無人顧問其何亦最流行而今 亞洋油及十字火柴(乙)特用 品以印购名片(丙)药品以仁丹等(丁 社會對於某國貨已一致拒絕 進步非常神速較諸個看演說收效 最受影響者就舉轉查所及分類列下以見一些(甲)常用,山口以亞細 市極盛本為該貨暢銷時機令外來香客摘不購取業此者鑑養數退還)現有 食口口以鮑魚服米味素為大宗其他一人 具雖小摄亦不復傷點(如近日香 開收團體中之集有成數者已紛紛預備投納矣 分行金行長流向滬行咨 取辦法一族如法組織即當定期 上中華教國储金團成立後浙省各界即既仿照舉行現已會商中國 多種改戲西洋牌號家以質地易於識別雖免價十分減折亦相率 不敢批進說者謂再無數日市上便可斷其確矣(二)聯合 儲金自

終末聞一加提倡一雜化低風风之鐵有非筆墨所能形容者宣歌 由派出之檢查員帶回一律沒收及見前項奉動極為文明外人固無詞 可藉官廳途亦不復干涉惟總面會 某總理本從洋廣貨出身善 之編議其後也 于迎合官事往往先意承本故談會對於此學獨不敢引為己責始 ▲先是當道應有母邦交防範極嚴凡外來 印刷 品有關抵制某國者悉

地方通貨

▲大風吹製進香船

將和姦及教唆兩罪撤消惟暴眾英係 即教唆孫翠英竊盗財物亦無礦懅已 又於昨日(十三)智决以此案發生在 六年孫翠英和姦屬實科以五等徒刑 **建**案由地方審廳刊定播竹梅和姦和 翠英放免外將播竹梅改判三等徒刑 在潘家緝獲則和誘罪無可逃避除將 **補充刑律未頒以前和姦罪不能成立** 誘竊盗三罪俱發科以二等有期徒刑 ○杭州通信 禁鋼六月潘因不服上訴高等廳該廳 孫秀埭之女翠英被潘竹梅鑫拐榜逃 ▲和誘罪不服上訴 四年六個月現潘仍屬不服已上訴大 杭垣崔佳巷

▲大風吹複進香船 — 艘由茅家埠開 **冗沒而船蓬又為風所揭虫幸舟人鬼** 之座客喧嘩人聲鼎沸水重船歌勢將支柱無如視入船頭水己浸灌艙中蒙 行波湖中載香客男女十三人經湖心 由塘潤小學校校長張磊率等開會勘 故期誦佛號大聲疾呼內一中年歸舊 亭左近陡巡逆開勢頗危急舟子停櫓 金風聲傳至嘉邑各界均極贊成現已 水略受灌注之害餘亦拖泥帶水矣。 ▲提倡儲蓄 ○嘉興通信 然州宋及岸而婦屬悉歸功於大士 牽線急呼筒划船前來分載得免於 自上海提倡救國儲

告附現已集有大宗馱項云

題 評

●浙郭之小觀咸

公司支取可私此佈

17.1

之光景

來之某高官談話一篇極足以供我 載有日本政府派赴中國密探此 次交涉 研

的支那委員

究以豫防其危險故譯出之並附以按語以當呼

每週火木土(每禮拜二四六)三日為交涉日每週火木土(每禮拜二四六)三日為交涉日本。高尾書記官支那則陸總長曹次長及秘書一人高尾書記官支那則陸總長曹次長及秘書一人高尾書記官支那則陸總長曹次長及秘書一人高尾書記官支那則陸總長曹次長及秘書一人。為過火木土(每禮拜二四六)三日為交涉日 為東國外交部訪孫總長 馬車往外交部訪孫總長 馬車往外交部訪孫總長 馬車往外交部訪孫總長 馬車往外交部訪孫總長 馬車往外交部訪孫總長 馬車往外交部訪孫總長 馬車往外交部訪孫總長 馬車往外交部訪孫總長 馬車往外交部訪孫總長 人窺探自公使墮馬高。有一種妙之鄉性會議。 每週火木土。委員於二月1 内容雖極守 骨不能。 沙閒話飲茶**啖果優游自若** 內容雖極守秘密然亦不如。 以豪宕俊敏之小幡 月。 便 事屬外交之機密不可漏洩站且 有。 級茶果交涉自 赴支那密探外交情形 後日置公使忽接 拜二四六)三日為交涉日按 一次會面於外交部內之迎賓館 中間休息之時公使之女公子輩出 行大部分已經 作次長則曾久居我國之曹 公審計院長而繼其後者則以 京政界乃劃紛驚擾其間 又改於公使私室之內 不言及數日之後 國政府。 H 室窗帷俱蔽 置公使之 一人中置一大桌 ・ 一人中置一大桌 ・ 一人中置一大桌 ・ 一人中置一大桌 ・ 一人中置一大桌 不。如。 交。 次談判大概自 久。世。 **接室**充之而 要訓電。高官 内。步。一。進。 自 自。 汝。 以。 有 霖两國。總 平素。 間。 消。 後 動。 初 堂。 行。 堂。至 定以。 而。開。本。親。議。損。 即 車。內。 而。由

宜。折。 小 此 際。 夾。 -日。皋。 使。足。 **墮**馬。 啓。 По 頁。 咸 關。 於。

> 也。哉。毋。懷。之。爲。本。思。 床。過。而。生。之。式。而。 前。賢。思。命。耶。則。汗。 會。當。之。財。吾 重不可得知 不。 數日又更進 流浹背。 吾雖。 遷。 就已足。 爲常。 不敢。 而 為主其知而以 知。 尼哉床前會議吾書不為子女所迷誤吾尤 為子女所迷誤吾尤 為子女所迷誤吾尤 諸。 矣夫婦女子 事。 至 以。 而記之時 吾惟。 於交涉談判之場而 交史。 理。私。 願吾外。 10 之。 交當局。 莫可。 行。 mo 即俸俸有嘲弄口吻而一日心耶吾不敢知然吾亦終不心耶吾不敢知然吾亦終不 此。終。非。俸。 株。 村。 村。 村。 村。 村。 村。 村。 私室之内日本 以。 酬私 要 形容乃吾外交當 孫之禍福生死。 传。 有一最有趣味之事。 有一最有趣味之事。 有一最有趣味之事。 有一是有趣味之事。 不可。 行之其有意 知。爲。 交。 以國家 使之玩。 苛。 命。 之。前。貴。當 如 判。 孝。元。污。當。之。 子。弄。點。局。地。 之。有矣。居。於。 置。人。意。論形。諸。民。而。日。不 何。議。局。

實 業 叢 談

(美國農學碩士穆湘玥) 改良活 統

方數學 棉產綽子有餘然中部惟兩江 南湖產棉較盛陝西內之以上諸省境 東留心農產及有力開闢荒土者急宜 是個者也北部各省亦未督推廣此外 時間亦農產及有力開闢荒土者急宜 是個者也北部各省亦未督不可栽棉 是個者也北部各省亦未督不可栽棉 一方得農學家講究確作方法並於選種 西福建氣候暖熱移植棉花定能非常。..... 土地肥美天氣温暖之區皆宜栽

改良淺說以常 即 近面 多力

百分之五吾中國擁有百數十萬萬方 里宜棉之地而僅僅焉占此至徽之數 里宜棉之地而僅僅焉占此至徽之數 里宜棉之地而僅僅焉占此至徽之數 與美產較則相對失色甚美產細長而 與美產較則相對失色甚美產細長而 以下之紗美棉能紡極細之紗此何故 以下之紗美棉能紡極細之紗此何故 之不若人地力與人工多有所未盡也 之不若人地力與人工多有所未盡也 足使我咯於 上循此以往 毎歳洋布洋紗之進口・ 內衣服料適用之時又占大部分,表表芸之衆衣布者占大多數一 土質肥美均極好之植棉地方也君子曰中國中部南部諸省氣候 而不思補敷即此。 恒• 七面中 姑・一、萬 本 一、萬 高 以・ 分以 年 以 也・後、候温暖・ 國盛. 元亦云

的金合赤

左

市

小北英

六錢五分〇七毫半

分版經二十担每担扯價七百二十十

十四支鐵毛 十四支月水

八十三南 八十九兩

八十九兩〇五碳

十四支丹瓜

十二支天官

八十五兩

十四支月季

叉 叉 又

八十五兩 八十五兩 十四支雲梯 十四支雲龍

叉

八十六兩五錢

現貨標

金

足赤條

細線面光澤其與高原短絲線の高原長絲棉之花絲與埃及線の 自七分半 有半至二寸細 果大有遷地勿良之飯此花絲長 每包約重五百 國特產每歲產額約 及棉較海島長絲 在花絲之長短上判之蓋 製郵袋及和入絲織物中 寸六花色頗滯絲 鉅矣. 至寸一 而鄉光亮 磅 分也此·)值價約九百兆~約一千五百萬包 神像・子・六角・ 兩種棉係 如蠶絲 細。 短絲棉* 棉不同處。 價極昂 棉。相。 短白 貴. im• 有• 質•而•自•亦•農•六• 4. 金。 美• 僅• 澤• 貴· 用· \neg

三年 (昨山) 三年 (年山) 原本 (年山) 原本 (本山) 原本 (本山 股 文 (海界)三十七曆 文 八十六曆 中西 (海平) 一百四十四曆 (本平) 四十二兩七錢 (本平) 四十二兩七錢 二法郎の六半 一百四十兩〇半 一百四十兩〇半 一百七十三編 上十九两七五 七十九两七五 八十八元三七五 七十九两七五 七十九两七五 中由股票交通公司報告

南中餅

泊中餅(每片)

交通銀行(招商局船產股 क्त 金金 四月十五日收盤行情如左 四百三十一兩四百二十四兩

> 十四支人精紗以 十四支結婚 十四支脂虎 十四支雙章 十四支雙虎

叉

八十七兩五錢 八十七兩七五

八十八兩五號 八十八兩 叉

八十七兩五億

十四支藍團龍又

八十七兩

八十一兩

及銀拆雙市收盤行榜如 四百三十二兩 七錢二分七厘八七五 七錢二分八厘七毫半 七錢二分八厘二毫年 又買鴛鴦牌頭二號白絲二十擔每擔 婚每担三百八十五兩 百多洋行買湖北厰團龍頭二三號十 信学洋行買長春花牌頂頭號九至十 秦和洋行買50 唛二號黃河陽絲三十 五百三十兩至五百十五兩 公平洋行買頭二三號灰梯三百擔每 又買頭二三號陳貨灰絲五十擔每擔 七錢五分 擔一百十三兩七錢五分至九十三兩 二十担每擔三百六十二兩五錢 被斯洋行買金雙鹿牌頭號木鎮白絲 六百五十两內附白經九擔 一百十兩至九十兩 至十三分黃鞭經四十擔每擔扯價

產僅限於 又本行勢 天津耶期 新龍鷹 幣洋洋 行行行 商昌即期 廣東雙亦 福乐园具 旗口即期 倭口即期 左國

平每九九七平百兩合上海 規元九十五兩 規元七號二分八厘六二五 七號二分八厘六二五 七號二分八厘二毫字

大村 食 市 日 到 貨 奥 南 路 两 平 價 均

二十支日島 二十支五子

二十支藤島

二十支藍魚紗大包一百〇五雨

日本紗昨日各牌移價如左

標金開盤

四百二十三南八錢年

进一天民內四年四月十

英洋

銀拆

開墾

借

奪帳借

掛牌 無市

定貨四 大條銀電報 四個月 個用 監 買銀英英 -進行國閥 四四現 西 四個月二先令四辦士六八七五四個月二先令四辦士八一二五四個月二先令四辦士 價個 八二先令四辦士八一二五 規元一兩合下)

> 高極杜子動 高棚洋釉米 周莊白米 阿運機斯梗 蘇岡機新便 常務機新艇 胸帶機斯便 北郭枫新梗 之米麥行情如左

七光五角至七元三角

七元八角歪七元五角 **六光五角至六元三角**

六元八角至六元六角

六元七角至六元四角 七元三角至六元九角 六元九角至六元六角 七元四角至七元

十六支立馬

十六支三馬

九十四兩五錢 九十七兩

九十五兩二五

十六支整魚紗大包九十八兩

九十六兩五碳

九十八兩七五

左 籽油十件荳餅九伯片正係本地機器 油三伯件遺餅一千片市上傳開之牛 厭與鄉邦 銷路云 茲錄成 交各 價如

高小麥

六元五角至六元

又買屋龍牌頭號九至十一分廠經二

經二十三擔每擔七百兩

九十四兩五錢

十六支花蝶紗草包九十四南

九十四兩

九十二兩七五 九十五兩二五

常需白元米 七元八角至七元六角 高橋白通元米八元英七元八角

高機白陰元米七元六角至七元四角

二兩一錢八分六二兩二錢四分六 四十擔每擔扯價六百九十

惇信洋行買跑船牌頂頭號特條廠經 十四支雙龍紗大包八十九兩五號 支紗價如左 本版於 昨市紗號售開市面約 嚴經二十三担每擔扯價六百九十兩 又買合義和牌頂頭二號九至十一分 十擔每擔七百〇五两

南路子花 餘姚花衣 化路子花 經二十三排每擔七百兩 理州花友(毎担) 九元三角 大兩 十八兩四键 **一人兩二個**

神療強銀百萬合上海 地震之一百零六萬 地震之一百零六萬 地震之一百零六萬 一二五 中原公配百萬合上海

小洋貼水

每角十五文

百二十五文 千百文 七號二分七厘

千四百文 百五十十文

如之中國無行報告各

十商務

流之

可支取可包此佈

《山岳建齊先生開刺北宋本體泉戲殘字每本二元十本九折五十本八折一百人七五折五百本以上別錄7例穿光思甲寅士月澈山除大嫂自定件麥慶順里合裝和服房精溫服戲瓜豆混釋宝朵實所變換堂各選元手卷每尺一元冊頁每方一元市招不拘大小每字一元寫誌碑記書解價文題級另邊關帖加年指定字級二元堂幅六尺帽光五尺三元四尺二元情報同上屏錄每個關金報網年報》片尺三元五斤二元8月

201四月十五日銀行市價如左 七錢二分八厘七毫字 百九十二千文 又買杭州大輪牌三號十至十二分嘅 九元六角

化太郎日各和花太及子花兩個

11. Ŧ

本章组體〇出立限單〇本堂每見選上傳花柳麗病膜多考其有效者指少不是 於學育〇孫不愈口的自與語說附本堂轉號底不致與〇局股上海國局路事 本類或為有〇萬不愈口的自與語說附本堂轉號底不致與〇局股上海國局路事 一時代學〇孫是聚作〇仙茶園東隔壁平息街內便是 一時代學〇孫是聚作〇仙茶園東隔壁平息街內便是 一時代學〇孫是聚作〇仙茶園東隔壁平息街內便是

七水 宋眞 江假 台金府 興 掛鐲玉 蜜尚 軍淹

飲醫街遇上局外別批瓶五瓶每洋倍黑能**黃重髮血後無** 樂人弄海安均價發減角二料二調不使髮生包枯病論

HARVEY'S SPECIAL SCOTCH WHISKY

商士買肆筵設庸無不喜飲此酒以其能增長腦力補助精格爭此酒乃英國名版所製行館全球已歷一百四十餘年酒之程類不一名目繁多求其有益於衛生者其惟哈珠鷺 經理批發所上海英大制密東實泰與洋行,接治本埠各大洋酒食物店均有寄售就近地已登報聲明凡,政商軍舉各界,賜顧如此代品無上之佳釀也此項寫司格德中國歸去

非七 蘇聯有正書局

烈士可也 總公司設在#廣東路十號灣莫若保壽欲知細情及費額者請詢意外之阻力良多惟壽險爲最穩之保生時為妻子謀富財乎或積資以為之生時為妻子謀富財乎或積資以為之

講試◎立能消脹平囊◎可爲一

「 日本 一刻而止矣 ◎ 宜慎な

並押本 可欵銀 押用銀行招集 兩存商

校租格外公道特此佈告 發爾或平年長年存款一切交易無不周安克已並自備高大洋楼一所貨物均可寄養 設隣或平年長年存款一切交易無不周安克已並自備高大洋楼一所貨物均可寄養 股資本五百萬兩現已收足二百五十萬兩總行開設上海經辦各處匯票押匯電匯及

▲中華教園儲金團暫行簡章之表決

湖十二行省海外各坦華僑分任之)第七條本團儲金專備國家添設 北江西安徽河南山東山西奉天 吉林黑龍江四川雲南貴州 陝西甘肅新嗣二 多逐級表決計决定簡章共二十二條其辦事細則尚須另 尚君修正簡章今蘇君修正已畢 清諸君討論如有意見即請 發來其時討論甚 討論章程到會者三十二人由副幹事具潤生君報告第一次議决公推發筠 本團幹事以登報布告外始終不受政府獎勵但鉅數儲金 埠各帮谷業及各團體(乙)谷省各埠(五)王任辦事員一員(六)雇員區分如 員(二)副幹事四員(三) 好所幹事四員(四)幹事無定額分兩稱如左(甲)本 得持中國銀行存單換取証券其換給証券之機關及辦法另行 七條本團幹事由大會時公推之正副幹事由幹事公果之 前條之幹事均盡義務惟主任辦事員以下為有給職 所代表開會議决之 房《免流弊 第十三條儲金提用時由總事務所召集各事務 利息長年四厘以存足六個月計算 存 按句彙報繳最近之中國銀行 直接交存領取存單但於未設中國銀行之處暫由商會收 萬元(上海假定十分之一餘由直隸江蘇浙江福建廣東廣西湖南 接句號報總事務所 第六條本團儲金全國假定額銀圓 配分事務所於各省各縣及海內外各商埠 第四條本團分事務所成立一條本團定名日中華教國儲金團 第三條本團設總事務所於上海简章 第一條本團以中華國民協力保衛國家為宗旨 第 行起草散河時已鎮鳴六下灰簡章錄後中華救國儲金團暫行 左(甲)文牘書記(乙)校核(丙)收發(丁)會計(戊)庶務 ▲暫行簡章之表决 一條備金貨用儲金者自願直接儲存不得以他種方法間接勸 附則 本章程修改時得以總事務所全體幹事會公决之 次後由中國銀行將所在之数照 加利金如數發還 第八條本團備金指存各地中國銀行由儲金者就近 第十五條總事務所設職員如左(一)正幹事一 十九條各事務所經費由各事務所幹事暫時擔任 第五條本國分事務所須將儲金者姓氏住址數目 第十一條條金如不足定額經總事務所 第十四條儲金用途議决後儲金者 四月十四日午後三時中華數國館金團開會 第几條本順與中國銀行訂定儲金 第十條本團事務所 第二十條儲金 第十八條 第廿 第 第十

收餘將於明日補給云 本日收款共計三萬四千八百餘元衛有二千餘元之衛金未及聖取 勞碌尤甚且 男往 直前 並無退補之態諸君子之熱心愛國殊足合人欽仰收數八員之忙碌歲於 刻 無限之話 而總事務所之招待員助收員日乾舌枯 捐集惟無論如何不闷儲金項下開支 人之姓名及數目除每日登報公布外彙由總事務所造冊備查 條分事務所之辦法均須按照本章程辦程以歸一律惟第十 五能之職員得自定之 第十一條本國之辦事細則另定之 一四月望日之收數 中國銀行自開收儲金以來將一星期連日

三初月

倡竊謂此舉自由捐職 凡屬中華民國之國民均可各本其愛國之心以盡 之心不若商民之切實因從中稍存忌諱之心以致 尚未有人者倡特於 行全國無分軍民各由個人自由傳納其有人名不願宣布者不妨 此外各省開風與起亦大有人在惟吾界因存忌諱之心尚多觀望未能 首為之 傷金以來随還情形殊堪飲佩惟官界尚無所聞 推原其故非官界愛國 電省吏畧謂館金之皋關繫富强滬上自開收儲金以來三 日間集欵念 有餘萬 份子之義務上海一隅轄境無多應請由省提倡再行咨請各省推 某當道之條陳 應愛國之心人所皆同豈可因噎廢食反存觀望不揣愚陋敢抒 上海某當道以救國諸君之舉自中國銀行開收

是直置生死存亡於度外者不知天下無偏枯之人身天下即無偏枯之國體況 叔兄弟約略陳之慨目歐戰旣開均勢已破强者必 帝弱者必奴來日大 難可以 逆科彼日事特開幕第一劇耳真團諸公怒然深憂 噴搏血臟緒金救國 登高 昨奉來示認豪獎計並股股以儲金手續為問展誦 之餘且版且愧今請 為我伯 認儲金協助國用為宗旨其見 貴女士熱誠愛 國真 名欽佩時局 日 銀外交急 媛務舉鼎力鼓吹真然來曾共維危局扶我幼穉之社會 即以救我好 弱之國家 開成工會通過草程草案再當兩告望此後随時賜數以匡不逮抑本會更有請 想所洞縣至所詢儲金手續既有貴圖揚籍於前法良意美具可 家者己不少矣是本會之所主張與貴團之所主張實可提携而並進伏維高明 恍然於既無國何有家既無家何有另人人脫簪珥以相依切則 四 ~ ~ ~ 四 矣一致儲金矣安保無家庭之中起而掣肘者故本會絕對之辦法任多派會員 耳中國之女界又弱蟲中弱蟲耳同人等無躬自問亦無躬目漸旣不能直接以 男子體魄雄健智識開通儲金以外從軍應戌尚可以 直接救國若女 界則弱 呼稱內拍掌可嘉之舉亦可痛之事也編維國家與 亡匹夫匹婦所責 從同同人 棘自非衛金不能挽救敵國成立以來影響願拉惟同人 但任 勸儲不任 分人內地於 喻戶晓告以所應之地位傷以所遭之時勢務 使多 數女同胞皆 卒征夫往往因兒女之柔情以灰英雄之壯志者何可勝 數今男子即一 致救國 敦國即不得不間接以敦國此則組織本會之第一種理由也不 本會同人當焚香鄉絲以誌盛德臨楮不勝盼望之至云云 者同處漏舟即同程危險諸公氏以愛國者愛及同人想 諸公具有夫人具 有淑 仿行同人等不敢故為歧異 惟事當草創之初一切進行尚未就緒俟 惟是中國女界黑暗沉淪幾二千載贊助男子則不足率 會辦事手續是否相同 務希詳晰見示俾資魯考云云旋得復函云 飲者昨閱報登貴女界同胞發起中華婦女教亡館 金會專以楊導 中華女界力 ▲女界儲金之函詢 起以有本會之發起順外間皮相者流願以為屋上架 屋近於 好事嗚呼噫嘻 統由出資人自变中國銀行軍取收據以明權限而昭信用 救國儲金團昨政婦女救亡儲金會函云 制男子則有餘古來皮 不知貴

茲將鐵業公會致總事務所函列下救國儲金事飲 會同人實深 欽佩借業小人 有成數甚願以之練軍或創設兵工廠之用若與辦實業不但緩 稀共祗有十餘家明知所集之數無補萬 一亦卿臺國 民之責耳於昨日開會共 昨銀行帮由東方運來等發起邀集籌議館金贊同認外極爲踴躍共籌集二萬 助二十一百元合成一一萬圓已於个晨交儲中國銀行日後得能集 不濟急公衆事業類皆有始無移散同人以前所買各和股票鮮有實效 ▲鐵業同人之主張 萬七千八百元再將敵會所儲建築公然項下撥 各帮發起收國儲金為數甚鉅業已屢誌報端

資所得共七一百 餘二元 · 已於今日由該一章自填現洋送夜中國銀行存儲矣並 間演劇時由總事務所請 哀履登李逸達二君前往 演說當場投 類見 以昭核實昨日為演劇之期適值一大一門綿綿以致觀劇者甚為寥寥日夜戲 除開消悉數作為救國館金並函致中華救國傭金團總事務所請其派員監視 ▲舞台演劇之情形 前日大舞台仝人發起以一日夜演劇之資不

昨日密 洋者甚夥經總事務所辦事員阻止請其

志俟集有成敏叫彙職中 國銀行其通啓畧 謂 儲金勞請諸君子共裔熱忱藉抒國 雞各遊力學 之實急應提倡以表熱忱全傷一致贊成乃提 宋伯陶君演說儲金質為敦國第一善策本會為醫樂兩界之團體俱有與亡 遂到籌集銀数目的不讓各業專美於前昨已刊發公啟通告同業矣 宣布開會緣由界謂自教國儲金團成 時會議器商辦法各樣號代表到會者約一百餘人首由一副會長一成順友 储金數目填註册內以便彙繼云云 樂總官於昨晚亦在事務所開會提倡敦國儲金 朋日)午後二時再在新北門內福俗路煤業新公所開特別大會集議辦 法務 **踴躍認儲以抒國難而盡天職云云衣由嚴忱熱馮蓮卿 平文藝等相 爲** 君不乏熱心愛國之人此次儲金教國關係中國存亡應請互相勸勉節友縮食 商工學各界一致贊成悉力提倡而同業中 演 記 彼此討論愈以該事務所地點來鄉不能容納多人决議於星期六(即 共策進行特邀集同業於前日(十四日)午後 ▲醫葯煤業之提倡 善策本曾為醫樂兩界之團體同屬國民與 心未死前途希望無窮若能萬衆一心則五千 本埠煤業同 不 論多寡如荷贊同請將樂認 し有賣发於今晚開會提倡敷國 就通路 分送未到會之各同 **旭日各界提議儲金質為數國第** 首員到者甚恭由 正會長

小學教員之從嚴甄別

之本巡按使為整順小學教育力圖成效以以 剴切申議其各一體逐照云 亦應由所屬縣知事悉心抉擇不得以負有師範 畢業者承其之被冰酷員如成 尚堪造就不妨選 間而師範生之根抵浮薄 者所學又不能臨所用父書徒讀子弟談人國民 滬海道尹署省立第二帥範學校昨奉巡按使公署節文查小學 教育之良 長担其責而各知事各校長辦理之是白 縣知事担其責養成將來之良教員惟多師範學校校 食前途之左劣為特通節須知取締耳 服粉期限之規定担任 教職是其本務然或仍有 科補行學業俾冀成材至 師範之學業生查照部 甄別其有不合資格實在不明教 育原理務須随時淘汰以師範 疏出為整頓小學計惟有**責成各縣** 焉能有濟爲世詬病抑固其宜今本省師鄉學校設立既有多所畢業生亦年有 取材於非師範出身人員甚至以不明教授 敢育之精神益乃不振夫小學為各種敢育之基 者华師範生之尸位者亦华 從前小 否惟小學教師操其·枯本省各縣小學統計校欽數年之間推廣非少實 際之成效鮮著社會之信用未堅推厥原因由於 知事就所屬各小學敢員從嚴 付當小學敢育之良否實於是繫 学師資以師範數育未薄不得不 小學教師非師範生之 温等 學業之頭街即可恃 學業之頭銜即可持 為 女松底浮薄 所學不能應所用 頒師範學校 規程本有小學校 送規定之省立師範學校講習 肛會信用 起見為此不憚 在之不良教員惟各 本小學之效 育不良各种教育 管理訓練諸法者充馭其

新發生之兩起搶却傷人案

元之離始開槍不威一哄而逸楊煥坤之 銀鍋一對銅壳時計表一只 以及紬布皮夾單衣數十件共估 值洋一百四五十 等捆縛聯禁聲張然後翻箱倒籃刧去金戒子一只金耳環一副金絲圈一副民楊煥坤家忽來暴客十餘人各執器械並手槍等一擁而入先將楊 ▲楊家宅 前晚本色東北鄉二十三保引翔港附近 楊家宅地方鄉 **室弟楊煥宗在外開警齊來察看**

七元無人承認遂併入勘資內以上六戶 之洋亦由該舞台送往 中國銀行存儲 公館七元朱靜安二元桂仲記一元周慶歡一元 合告姓名住址計已詢明者為脫 方積取九元胡公館三元尚有

立以來各界爭先認儲足見我國 仕石路北煤炭公會事務所開臨 分屬國民一份 子自應站盡天職 人以邦人士發起救國儲金後紳 萬額數不難立致而 我同業諸 傷倒地迨四際畢集各匪已去如黃蘊楊 娛坤等即將受偽之峽宗昇入延至天大駭在大門口極聲喊救該罪等即以手艙向之轟擊以致身受一二槍 這因 有特別標識可認云: 惟太陽大等處果係因傷致命而死填明尸格即據尸堂兄煥坤襄求自 將黎明達因傷不及醫治而此 为日換坤開明失單語同該圖地保園 務獲懲辦陳君等返應協情禀復廳長除法警協保四出查拿外復移請 各機 愿棺殮陳君俯催所請遂率问法警等入楊家詣勒一週當勘得門邀等處有 投上海地方檢察應請求驗究林廳長鐵報後立委陳徵察官沈檢驗員並法警 一體協裁解究開此梁各咨匯據事主聲稱多操江北口音其開館兇盗面 壞痕跡箱籠等物有翻亂情形委係被 到屬實 允准返職稟候嚴謀職 等詣楊家宅尸場相唸當驗得楊煥宗太陽穴並腰肋以及左腿等處其受三針

學不能 後該店主投報補房補頭立修探補前往該匪等已遠殿矣 不敢聲張當被却去銀洋數十元並擊破店夥仇禁順之頭部事 **●結束** 抛盤 交易之 會議情形 源押店突來盗匪四人各持器城一擁而入該店縣見其來勢淘狗 前晚八時許美界新記浜路第二百三十二號門牌

稍有不和直接結付未免不便所以懇請顧總理代為間接以便將銀 沈知事親疫南商會即由總理顧馨一君協理蘇筠尚君商畫王文典君及該會 得其情深為資許諄物雙方宜化除意見願全市面不得再生他變可乘此結 互相磋識勸導良久葉榜大衆號家既已結算 未便獨異但現 與行家方面威情 票惟原升德群治配公三家尚未結清惟治記公一戶業已 秦成秦仁誠元和成等六家已經付給各行陰歷初四日期 商會集議 結東各行商始行開市各情已选詳前報茲悉昨日下午五時 商會總協理担任和平調勸安治合各號商仍以六折結價並定期昨日一再在 如數付給穗群執事聲稱去年因被人歷界至此力有不遠宜維持 停止交易等情即傳號商源升主葉康三穗群執事等到來即行開會當聚 各議董姚紫岩汪寬也開闢亭姿詠窓 米業領袖張樂君等均 行歡迎俄即報告 號商方面日俱利明大義遵議六折照結其客部玉成榮盛長 東解决大衆均表同情至七時散台 油荳餅業因期荳六折結價斜葛龍市風潮發現後刻經上海縣沈知事會同南 為主旨希貴總協理等向行商轉團 代 商 通 融方 法沈知事服

新舊命案彙誌

案層見选出且此次暗殺竟將該尸頭顱砍下無蹤 對成無頭命案實屬 駭人聽聞若不上緊查 絹 殊與地方治安大 有關係昨日除伤本廳員警四 出調查緝拿外復備文移請縣餐黎所請各衡屬於同協緝以期破獲 各一具當經該圖地保報請地方廳委派樓檢察乞等並場驗得該尸均遭仇 悉此案自奉權君據情察復 林鵬長請示辦理林君 據報後大為詫異以暗殺之 人暗殺謀害而斃除到合棺務外候緝見完辦各情已紀前昨兩報茲 袋角廣肇山莊後面發現無頭裸 體尸身又附近,河中亦 有受傷身死無名男尸 ▲义袋角命案之上緊查緝 本邑西北鄉二十七保十二繭文

爛戒 察應林廳長奉文後定於十六號(即今日)於該两犯一律處決以略 准應按照懲治盗匪條例完辦論令一併解終等因昨午後已行文到滬檢 前奉地方審判廳訊實判决當判董上問犯各由处死刑在案茲悉此案自奉 消珠家角醫生陳蓉舫前遺傭人 董兆桂 卜原[奎等見財起意將陳衣斃一案 判决之後即經該塵據情 詳請高等廳轉評刊法部 請示辦理去後茲奉該部積 ▲精益里命案之處決兇徒 住在老北門外後新街精益里青

定價一角 先生寸槽甚少此册乃書錢 母蒯太激人傳用筆韶秀甚

押本銀行資

而無田軍不能抵借求請明察

· 限制教

員随意缺課

〇上海鎮守使署批示

〇公共公堂瓊案

少延前阿良合二元) (王東公呂 榮典)

理由受課者已不止分陰寸陰之耗損 學生惟各談員等現時所處之位務 易映席之数負亦未必有意演喚始與 仰省視學於視察各學校時往意是要 培養百年餘課者固非無因事因病之 務之觀念表之不正何望於影為特 **農業學校外繼續發見者祗一二**

日水巡捕房巡船在浦江中擾獲浮

身畔有鈔票洋一百二十元現洋 樣裡明捕頭將尸舁送虹白髮偷路廠 **室從豐棺殮洋票玉鐲帶回候示召** 別故委係失足溺斃填明尸格諭合 特票地方廳午後林檢察長委派鍾檢 祭官沈檢驗員等到所聽明該尸並無 之實係華人西官途不職合該捕房 玉鍋一只則帶在手上形似西人模 所禀請西官帶问西醫等粒所相職 將大衣脫下內領普是中國衣服細 之處應不准行此批

於十號晚糾同在逃之人在虹口界路 文前往移提品裏藏得稟商之美領畢 葉二匪帶回收押昨解公堂即據中西 知照確四捕房派探協同西探先將陳 捕局與法捕房將陳等三人分別查獲 洋鈔票二百五十元分頭逃匿經繼巡 同黨逐小四仔由法捕房拘沖應請備 探上堂禀明前情並稱尚有該被告等 滬甯車站附近欄 刦行人蔣仲禮之現 着匪陳錫甫葉大德仔蓬頭小四仔因

是以關黨員即據情票准獨海道尹並 中面名醫診視嫌云係肝經鬱結所致 公共公廨正會審官關網之君夙有嘔 吐酸疾清恙近忽痰中帶血連日延請

候咨行安武上將軍查明見復再行 當時有無擾害行爲本署無憑稽核仰 金輝廖鴻文廛文德等均係籍隸安徽 **票及保切各 稻均悉惟查該自首人** ▲李金輝展尚文廛文德陳道高 據県及所具侮罪切結均

為本署無憑藉考仰候咨行開武將軍 在原籍牵涉有案惟究竟有無擾害行 悉查該自首人于廣造原與內數線官 物供認備整應候按律懲辦所請省釋 船一案獲送檢察廳以後脫監逃出復 認前於宜統三年因譽刦白運涇烏山 於上年十二月間聯刧五角浜醉姓財 **伤** 查應 俟 復 到 再 行 核 辦 此 批 ▲王張氏 禀悉爾夫王福生現據供

○地方審檢廳瑣案

向在開北攝設水菓攤營生前疑伊妻 戀好私逸 張阿金混名獨脚阿金 背戰傷經檢察分庭拘逽地方審檢廳張陳氏有外逃一時氣忿用刀將氏肩 雨星期任案茲悉阿金期滿開釋出外 手與傷奉判該氏回去自醬阿金判押 訊辦嗣奉開庭辯論阿金供稱一時失 協同捕房包採朱子藩將張陳氏查獲 共租界是以阿金义投地方廳票控奉 之後曾悉陳氏早經席捲逃逸避匿公 林廳長准詞於前日飭派法警韓瑞生 候伊夫到案訊究 田該警解送到廳桌奉林廳長總合押

求訊明押憑等情當奉該廳將氏傳案 **变單契完全不料楊之寡弟婦楊唐氏 献五分於舊歷去年十一月二十五成** 楊琴生購買坐落漕河涇附 **经稱前憑唐山霞爲中出洋七十元向** 反將夫柩埋鑿在內是以該屬告復到 **善合將棺邊去在案距該氏非但不遵** 胆敢將伊放夫棺柩抛在該地之中請 近良田

自教國儲金實行存儲連日之踴躍輸將大有爭

女教亡儲金會

○會審官因病請假

〇公共公堂瑣案

〇上海鎮守使署批示

指書羽字紀

折實八分

母嗣太淑人傳用筆部書基

神社 山田

吳瑞高二元 諸順昌二元

叁業思義

永裕奏

是否犯有機亂劣跡本署無從查考的 復到再行電請中央政府核辦此批 有案當時是否犯有後害行為本署無 候咨請彰武上將軍備侄一俟復到再 蘇目首人劉傑曾於本年三月二十 ▲劉傑 禀體所呈保切各結均悉 查考仰候咨請威武將軍飭查應俟 首人盧漢臣曾奉大總統命令通緝 元案內為首之查三桃現在匿居北山 口捕房昨由探目王四扇傳集一 匪十餘人爛阻去路搶失現洋鈔票七 後至匯司捕房聲稱上月底在虹口被 點係在東虹口故即將原被併送至 业務陸與查解華中西官研訊之下 西路應請同往拘補捕頭立張包探奚

▲扭訴私逃 方子榮之女爲妻近因失業故方氏復 小客棧內好宿前晚由陳偵知前往該 日背逃與王匿居東新橋南首新成康 別各交一百元人洋並保候補俸人 宿求察王襄讞核供以所供情節支雕 夫命我至該棧向王借貸即被誣指奸 不允故經據情投訴捕房此次實因文匪為伍官以手雖恐嚇逼我串放白鴿 云質之陳方氏供釋伊夫自失業後與 九月間妻叉斯我家貧曾逼立休書云 先出原告陳慶寶投訴前情並稱去年 **硬變變扭住鳴捕拘入捕房昨晨解案** 與同鄉人王阿祥辨識於上月二十七

實諸已身故由諸妻稱丈夫在日實代 四張托諸金榮雕金和為中抵借去洋 有徐正方於光緒三十四年間將田 朱仲蟾捏據誣控希圖索詐况上海通 跟人私选搭去洋銀衣飾及田契四張 亦不相識褟於上年三月間胞妹阿梅 洋之事父親亡故多年朱亦並未來過 介紹徐福生供父親在日從無向人借 置之不理求請訊追顧金和 四百五十元徐即身故伊子徐福生至 例如做押款須要田單為憑祗有契張 **今不贖核計本利八百二十四元向催** ▲不贖田契 光緒三十四年間將田契朱仲辨投法公室控釋 供為中是

無干斥释 陸不應流報證刼因判押捕房二月 西風陸福林於前日午 **甬人陳慶寶前娶醫生**

李梅庵先生臨(漢魏六朝唐宋元明) 得神甚活所有題許小字亦大似漢代 册取勢雕奇結化撲茂其用筆甚生而 碣一派從未有知其擅長於法帖者此 中學智字帖 先生書世人皆知為碑 為一鑪者也 木簡風度是蓋能納碑於帖而合南北 震亞圖書局 上下二冊定價一元發

服線楊貴金獲報經第五區警察署到 有浦東實山縣高橋鎮里許徐家宅徐 有浦東實山縣高橋鎮里許徐家宅徐 有湖東實山縣高橋鎮里許徐家宅徐 第六區第二分暑與第五區警察署相 詳報仕案此欽汪龍標若並未拉鎮調 滋樹遊無烟苗 敏生業經由地保具結 除等語查賞山縣萬橋鎮為歐署轄境 查小無依家宅徐小卿其人按敵署係 省委王賢道委何宗年兩君先後

電品獻員察得所控難憑判合一併退 而無田單不能抵借求請明察

訊明核辦昨日朱等僧得主張協舟投制照大二三房三份公分着得至到案判照大二三房三份公分着得至到案 須毛毛拆去今將洋呈交案下水請核亦須三份交出惟坟上毛毛建有房屋 亦須三份交出惟坟上毛毛建有房屋購地遷發等費用去洋一千一百念元 派毛毛應得洋一千二百餘元惟另行 於十四天內將房拆去如違由 帮該地傳洋三千六百餘元縣三份 着毛毛府應出三分之一交出給 人未知譯細求察判洋存揃房看毛毛 示毛毛稱購地選罪等費用去若干 將遷科等費開明細版呈業察閱 拆拆費若干歸毛毛变出又着未萬生 族長朱萬生將坟地舊去歸大二三 朱姓坟墓因關入租累

▲二十六冊四十八至一百號 陳禹川五元 **鄭伯鈞各三元** 吳碩名 邱育才十元 陳宗芳各一元 李元林一元 學妈 胡慎齊 蔣選青五元 王調言各一元 **耐灾德一元** 許志宜 金小桂 許麗堂一元 趙厚配五元 王潮濤 E

桑志泉 春二元 孫惠芳女士三十元 提莊五元 旭四元 阿二一元 秀彬十元 ▲第二十七册六十三號至一百號 蔣麗德 黄阿六七元 陳裕美六元 廷元六十元 福昌行五百元 阿四二元 忠芳女士三十元 朱廷欽十元 秀星十五元 **汪榮寶五元** 陸才寶五十元 楊復霈五元 陳華堂八元 周順發六元 陳董甫三元 林玉前 胡安生二元 林阿聖 陳壁連各一元 吳馬量一元 伍阿品各一元 蔣驪甫念元 馬三賓 出口公會 汪伯良五元 惠杏清十元 陳吟甫四元 蔣麗鳥二元 卓葆堂十元 林合生一元 蔣逸波二百元 建 駱瑞德 胡景楊五十元 張端芳一元 炳記行五百元 沈惟泰一元 陳電義 駱耕良五 金麗泉一元 楊洪元二 孫記貴合一元 出口公會 三十元 **米定甫** 源棧五百元 鼎餐行蘇獨尚 袁阿三 元 洗衣婦袁宓氏五元 德昌 朱衣貞五元 施穉香五十元 沈畏微十元 文吉二十元 楊守初一元 楊伯良一 怡國洋貨茶會同人二百 蔣重義二元 陳文樹一元 戎金土 吳阿矮一元 金星 宋阿根 周永和 陸嘉炎五元 金和三元 姚臧烈五十元 呂璞生五元 沈晚峰三 林光俊六 振文五十 蔣魏剛 陳丕成 蘇才

王堂生三元 ▲第二十八冊八十七號至一百號 配子顏二元 戚世鳄十元 阿登二元 **强星安二元** 沈文卿三十元 陳土來三十元 陳顏 賀婁章二百元 張根卿二元 倪家聲一元 飯司 吳鳳群三元

店五元 秦芝蓀二元 ▲第三十二卅五十九號至一百號 吳 陶董卿五元 曹屬生三元 陸序東五元 徐春生五元 顧有總二 蔡節柱立九 震豐幹號五元 何昌言十元 陶庭英女士二元 馮極助二十元 蔣春元二元 殷福林二元 馮文卿二元 林赤压五元 嚴錦濤五元 丁芝蘭一元 胡希彬五 厚生北貨行三百元 一廛一元 陳夢卿 陳天英五元 振華堂劉雨之一元 士二元 吳彥卿一元 萬榴 元 陳柱生二元 程蘭泉二元 王哲夫十元 達大鲜烟 凌震肖二元 **忻鴻源五元** 金祖 孫朝生五元 裘承章五十元 姚冠莫二 振華堂 陳錦垣 沈商林

山五元 四十五元 張舞伸二十元 蔣義配十五元 馮鍾氏女士二元 車夫阿三三元 陳三保 陸鴻生五元 **汪茂生**一元 **張**伯岸念元 袁榮良合一元 傭婦二元 **李逸俊十元** 鄭志彬二元 張秋泉十元 **| 紅選一元** 生一元 汪澄宇四元 章金 建草一百元(范增桑王永才朱 上貨號二百元 冠春十元 鏡湧泉念元 宋 楊仲輔十元 馮實森五元 蔣漢卿五元 (女管車陳紅杏一元 傅盆山三元 車間線綠各女工 程樹棠十元 在 周韶琴二十元 馮實群二元 傅少山二十 蔣聯蘇五元 李宜縣十元 俞芝

少經際阿良合二元)(王東發呂榮根陸有香播金華丁阿根王志良合三元) (邱茲林張改生姚榮慶董騙保合二元) 章士藏一元 張九思一元 堂一千元 德昌諸友五百元 周极甫一元 元昌諸友五百元 一元 韓仿梅一元 汪輔卿二十元 孟厚昌二元 忻成元一元 一元 韓仿梅一元 潘清卿四元 徐龍光二元 蔣雨笙四元 吟一元 徐威臣二元 周金保二元

周魯堅 陳智仁 莊蕭容 魏友三 王决久 金二元 殿藝河 李慶華 馮品儒 郭子英十元 强正祥一元 鐵臣五元 舒維漢五元 劉柏魁合一元 柏紀魯 管文榮 陳漢鏞 金阿小合一元 陸秉耀二十元 秦應星一元 夏子願 陶費 伯大諸友一百元 吳善仁五元 沈鳴琴二十元 于鶴亭五元 陳賢一 諸友一百元 恒大諸友一百元 豐大諸友一百元 歸同昌辭諸友一百元 十五元 五元 莊廳一元 莊楚一元 王雲一元 程嗣一元 符渭城一元 二百元 阜昌諸友五百元 同昌書友三百元 久康諸友二百元 元

▲第三十四册一號起至九十四號止

董佑章十元

魯金海一百元 徐開仁十元 周斗駒五元 馬相如一百元 袁開卷一元 趙秋芳一元

孫渭卿十元 嚴雲卿念元 湯寶理堂一百元

孫伯琦一元 蔡牖生五元 葛蘭孫五元 陸濟庠二元

李耀垣 馮耀坤 邵顯錫 黃國三各二元 梁兆福一元

孔志賢三元

于鹤亭五元

陳賢一元

豫泰亨十元

王三二元 吳榮一元 劉慶珍二十五元

劉麗榮二

陳生林 **黄館**

趙秋芳一元 芮少章二元

王正起一元

可法十元

餘十元

姜鉛發二元

金仁卿一元

王本基一元

顧竹林一元 徐關泉

國鈞二元

姚尙斌一元

王紀成二元

韓少卿十元 宰甫晨十元

品社

丁家英二元

金硯耕五元 采振耀一元 宁藩二元 蔚林氏一元

江銘武一元 李蔚青五元 方松生一元

蔡紀賢一元 高侃民一元 楊泉奎一

李蒿寶二元 余茂昌一元

元

同源群十元

源群十元 盛昌十元 群秦昌十元 胡福生二元 芮少章二元 何株生一元 壽竹林二元 吳永昌五

吳永昌五元

命良甫五

元

稻添生二元 , 讓文端一元 談珍實一元

殿英二元

黄浩然二元 陳一鶚 十五元 趙錫淵二元

張乾坤一元 張端榮一元

胡

施郁文二元

朱錦榮一元

高三益十五元

壽秀甫十五元 壽秀甫五十元 新泰昌

候二元

曹南屏一元

· 自慶餘一元 艾湧新一元 丁潤濤五元 奚驅與

摄逸孫二元 林鉅卿五元 蔡萸客一元 張仲

克尼二元 陳民圻五元

金南欣一元

元

屠企堯二元

何杏生二元

蔣麗晚 呂 郭 蔡士達一元 **大德**榮二十元 ▲第三十五册自一號起至四一號止 公德乾十元 劉瑞卿三十元 陳修之五十元 **黄鶴南一百元** 顧麟徵五十元 陳華亭十元 偷孝品一元 **佘祖陰二元 林璘周一元** 東慶恒十元 阜升號十元 增福厚十元 裕茂公十元 蕭朝振一元 裕與和十元 廖廷書一元 陳方椿二元 卓光記五十元 張端顯一元 襲韞卿五元 王步洲五元 舒紹統一元 張成新一元 陳方權五元 張錦浩五元 順記號五十元 林黎堂五十元 蔣燕謀一元 聶康叙二元 蔡子卿十五元 聯發號二百 王貨卿一元 徐森林五元 何蓉初十 韓子幾十 張鑑秋十 王舜承二

徐元恭一元 亭二元 元 十元 潤甫一元 元 二元 生 王文卿五元 戴竹甫二十元 吳盤石十元 ▲第二十六册一號至一百號 朱鵬五元 總獨議友三百元 阜昌議友一千圓 葆大議友七 1元 氏女士一元 烈熊一元 章潤之十元 願芝蓀二元 錢維賢二元 元 一元 楊少甫十元 馮履康陸選青一元 張金松五元 徐士林一元 陸菊唐五元 周葆琛二元 三萬春一元 三萬春一元 三萬春一元 三甲巴仁 殿慎清三元 王煥秋二元 周振卿 一元 馬魯卿五元 馬茂杏一元 胡秋芳五元 在梅石四元 卻財友一元 朱榮章一元 王月**理一元 胡**淮泉一元 溫桂生五元 許兆豊三元 茶房阿金一元 **李蘆氏女士一元** 謝振飆十元 余志康五元 裘鵬豪一元 沈智卓一元 蔡鸿潰二元 范德生十元 孫鑑菴 二元 奚雨人五元 柴三毛一元 謝嘉薨七元 陳夕堂十二元 陳鼎餘五元 周岐山二元 張子卿一元 率思仁二元 樓級林二元 潘漁樵四元 張榮發一元 萬選青十元 劉北山一元 張震卿一元 孫樹方。張孟和 **李**天華三元 **南俊卿二元 董**榮 6後樂安一元 公 張錦枌一元 是張孟和各五元 李文烱十元 **劉記四元** 許樹 余榕芳五元 范玉生十元 張 金爾康十元。陳大銘十元 黄國梁十元 尤仲服共元 **党** 榮霖二元 李芝滋一百元 戴頭笙各五元 倪仁 **李莉祥一元** 陳梓鸠 徐來生一元 呂榮 張根全十元 朱振聲四元 高二實五元 陳書松二元 徐錫齡五 朱阿瑞一 機容惠

(張四茅根時

元 呂治一元 屠覺明一元 席梅峰二元 席君梅二元 阿安十二元 鴻源諸友五元 往元龄反五元 席潤生二十元 蕭添壽二十元 一元 吳畊畬一元 王子唐一元 朱振甫二元 周叔吟一元 《同章1一元 纸秋賓17元 經乾蔥五元 樂俊安五元: 沈穆威一元 方步號一元 徐振華一元 陳順道合一元 潘蓮生一元 與竹雕一元 與實中二元 陸廷賢三元 郁閉堯一元 十元 袁龍生一元 沈延齡一千元 王明德三元 阜大諸友五元 阜與昌諸友十 顧松生十元 吳子振十元 阜成諸友一百元 元大諸 王炳榮一元 呂岳泉五元 殷鼎新三 奠金費一元 沈永柱一元 魏梧園一元 王駟氏 章松年一元 **辛美寬合**一元 席獨番二百元 郎珠珊一元 沈少駒 林贊五元 沈榕村十 字耕除 吳桐生

册一號至一百號 陳沙五十元 呂金星一元 聚德嗪行五百元 合順倉瑞慶五十元 鄭文英一元 與志林一元 鄭秉坤一元 陳煥然三元 胡炳章五十元 蔣孝思二十五元 信遠行三百元 德昌號五十元 周全能一元 田煥洲三元 吳森培一元 蘇錫卿五十元 謝玉英一元 丙記陳文炳一 郭兆鲲五十 駱福與號二 率岭

三十元 許逸民十元 芳五十元 林文魁二元 元 曾少坡五十元 陳階孫二十元 村五十元) 陳子久五十元 陳玉涵三十元 伍安記三百元 德大行三百元 鴻成行三百元 阿色一元 與騙水一百元 陳慶昌一百元 類潤田一百元 張鴻翔二元 朱阿唐一元 **篠旗號三十元** 符輝山十元 郭懋建二十元 陳欽燧二十元 **车明月二元** 沈維章五元 (王獲周周龍章曹子坤十元) 江海北 **率景璟十元** 榮廣號三十元 伍嵩如二百元 林原有三元 沈鶴秋二十元 林金莊二元 徐謇泉三十元 殿中甫二元 鼎源號三百元 陳玉貴一元 陶炳華五元 源昌行業鸿英四百元 林甘霖十元 伍澤加五十元 秦松年十元 王才 邵阿連一元 王天元號二十元 曾春生二百元 林繩設二元 **辛琚卿五十**

金貴一元 陳琦寶五元 張景清五元 陳俊生五元 鄭子芳十二元 陳建春六元 蔡撰記一元 ▲第三十九册一號至九十三號 陳浩生五元 何郷波五元 丁幼鹏五元 陸倡仙三元 陳練音五元 陳慶玉一元 莊景星一元 **曾泮水一元** 石懋儉十元 面倬榮二十元 朱子記一元 湯文海五十元 伍澤生十元 石兆豐一元 周永科一元 朱炳松十元 丁子顯二元 王老二二元 **莊希泉五百元** 陳章熊六元 韓銀昌三元 韓楊章五元 黄世銘五十元 影阿紅一元 陳阿五一元 **余名**瑶一元 吳連奎二元 計鎮浩六元 伍澤俊二元 施再與一元 林錦源六元 伍浚源二元 錦發號伍澤民四百元 張文銀一元 金紀生二十元 丁增堂二元 顏亞象一元 陳天龍五十元 伍長成一元 何根記 周菊生十元 伍荷生二 汪漢文一 汪國均 許春

梅觀三十元 秦士 周蓮來一元 4 徐通代各一元 智进路 1.ル遊谷五元 一號至五十三號 **邻廷**費 馮部一各二元 林五員一元 **基寅務各五元** 吉 令初骨各念元 張星橋十五元 袁 聲 宋靜縣各三元 7最庚八元 羅懿生二百元 王少泉一百元 元 仰文謨 王承與五十元 陳文谢二元 任開林 童榮付 賀鄉昌 ヴ潔生

周阿惠一元

明才各一元 協泰群號三十五元十元 侯春賢十元 陳芝清二元 倪國才各二元 朱玉卿一元 森記三十元 孫太 旋金

强道仁十元

羅德貴四元 楊祖薩各一元 陳麗仙女各一元 將阿三 郯難洋

永廣十二元 朱嶽田十四元 森盛恒茶楼一百五十元俞立庭 曹惠康各一元 李河闊 蔡章筋十五元 元 梁秀先五十九 袁楚良十元 錢厚良一元 陸立得 美連館各一元 朱 徐 於 禁 生 錦 坞柱 范

是一元 林那哥一元 林永娥一元 一元 超福林一元 徐祖生一元 一元 海雪遠芳 遂承合三元 阿二 一元 徐曾文 五元 朱杏生五元 一年 李平縣五十五元 李明縣五十五元 李明縣五十五元 李明縣五十五元 阿二 一元 徐曾文 五元 朱杏生五元

朱若寓五元 全春 金春湖一元 美秀芳一元 沈文華一元五元 群印喬二元 桃桃一元 阿屯一元 愈伯

十七元だ元五兩 中國銀行謹啓 中四日共收 儲金銀圓三 萬五千三百八十六元 上四日共收 儲金銀圓三 萬五千三百八十六元 朱沙卿二元 隆增祥十元 泉灣會館一萬圓 行更正 第二十一冊七十號胡禮鄉誤書胡陸鄉 又劉慶韓誤排劉廣韓合

三角 王得庚 朱賓康 周道生 楊再忠各一角 沈連生一角 沈錫圭 三角 王得庚 朱賓康 舒桂生 王信福各五角 吳瑞林二角 唐元開 金之用茲將各幼童淺集情金數目姓名列下 王太太 王錫元各三角 潘金之用茲將各幼童淺集情金數目姓名列下 王太太 王錫元各三角 潘金人場培童小學校來兩 本校學生均係六七歲幼童前日開數員述及儲金人場培童小學校來兩 本校學生均係六七歲幼童前日開數員述及儲金

(三)月經黨目 自第一次特認之後如時局逼迫或至决裂之時有顧按月認 助者照下列第四五六三條辦法辦理(四)同業號月認 各實號險特認外語 可開於我業挽回利權之學屆時公所別對項機關 即以新北 一(七)用途聲明 此數如時局不至最急迫不必輸作軍事用途者則照大團體 一(七)用途聲明 此數如時局不至最急迫不必輸作軍事用途者則照大團體 一(七)用途聲明 此數如時局不至最急迫不必輸作軍事用途者則照大團體 一(七)用途聲明 此數如時局不至最急迫不必輸作軍事用途者則照大團體 一(七)用途聲明 此數如時局不至最急迫不必輸作軍事用途者則照大團體 一(五)用途聲明 地數國企者干者報告公所記冊並變稱通訊處登報發表(五) (三)月認致目 自第一次特認之後如時局逼迫或至决裂之時有顯按月認 香業商會來函 (一)特認數目 請各簽心顧詢關際數認定後 (某號認 九角 (三)月認致目 自第一次特認之後如時局逼迫或至决裂之時有顯按月認 者言業商會來函 (一)特認數目 請各簽心顧詢關際數認定後 (某號認 九角

▲小 本小說角 至册 二自 角 ▲越 五十種語 百 八二十

之 消 遺 則 小 說 尚。 皆是但此類之消遣耗財傷身謂 皆是但此類之消遣耗財傷身謂

角 一百餘種 一百餘種 △攜帶 便利



通

餘興部特別通告 四月十五日

之名義送往中國銀行救國儲金處聊作太平洋一滴之水其 收條暫存部中特此通告 投稿同人愛國之忧本部今日備銀五圓以餘興部投稿同人 戲文字均聲明聊盡國民文字之責不願受酬足見我餘興部 為通告事前承投稿諸君投贈關於鼓吹救國儲金之各種游

特約馬路

◎予友某君昨將所捐救國儲金送存中國銀行奈人多擁擠·

· 東常

曾廣告

p,

東

常

廣

商

可見。 不開命友自朝至暮仍未交進歸謂余日我國民之愛國熟 班尚望政府諸公將何以慰我民余額首者再(樹)

(三馬路外攤專電)

◎余(訪員自稱)得日人嘲笑傳軍擬張成畫軸懸之座右引 (棋盤街本電)

就中名家傑作如 孝 南 天 以資公餘之披覽供性靈之陶寫

矣 本館所出小說不下百餘種

▲新

大洋一元飯學余姓手持銀洋笑容滿面往校而去 展期一午時余姓自學歸向全索大洋一元会詢 其何用日今日上 午散課時間 洋一元以備教國储命云余嘉其有愛國熱心乃與

日錄

多數欲知其詳請注意下列之

▲說

林 颌異

新

會

歡

迎

預

定

全

年

+ -删

AA 共下 干迄

說

集世紀

屋期二下午三點前友人王君紙至王君適在家未出途得楊談王君言及國家 傾己所有以救國余見其言亦不 覺私喜蓋王君平日異常 邵客有一毛不放之 困難並言欲得一良怯以教國余途告 以教國儲金之事王君聞 之大喜曰吾願

是期三上4同學周君蒸資來訪共擬招集 同志開一節儉會各人將毎日 節下傭集會中定一月內得錢幾何統歸救國儲金團云 星期五早晨某工人問余教師僑金團之地點余一一告之彼稱謝而去 星期四余妻被余腹激亦招集女同志將各人平日之私書以付數國籍金

> 二麗士 事 (4) 期間 出版

二元元二角 上海 梅平望 有

慈氏佛即彌勒佛其

則彼先在矣間談良久彼並云曉間往某番菜館吃大菜又招余至某無豪看戲品物日午時忽接一電話知友人傳君道部約余在某茶肆品茗余飯舉即往至 充敷網衛金閣傅君開言大悟稱是連聲 等請余念止之日方今國勢困厄此等無 益之畢可不必矣將吃菜看戲之洋。 期六晚飯後余姓與降兒嬉於庭前並唱 勉應君之新救國儲 金攤簧其音清 劍俠小子也手息瘋疾捉筆維 觀且腹無點爆所成拙

南昌本公司開股東上

給

息

6

有股諸君區期持續向本銀底出去三十十万層仍給息級

居

南海领路公司啓集政府有已辦

珂羅版精印大洋八角 也此周文矩所繪莊嚴絕俗略似觀

音絕非宋以後人所 能着筆有宣和御筆題首洵至

南京蘇州分局同居在吳祖漢像係强

彩像彌見

一文共一大

なんを

海病

樹逖

用法都理化學問

区三日 水東

(贈有正書努入角)

作。

尚祈諸君弗笑為

足點淡酸終 甲寅雜味 消河一。 逍遙大将輕賞賜百千勛十二令人 (冠南洪冕)

人採取北山薇芸子談經計太非何似清風徐相國 白狼一流震耳與數省兵力始剛減之而將偶等日內上尚矣 宋芸子認該復辟致發回原籍交地方官看管以較之東海異所謂其恐不 君恩友。

老去王郎曲 王湘綺被微為國史館長變尚未去報載具辦結紅越戲冠博補不知確否果 小辮岸輪巾古裝會裏若相見疑是義

不須更唱懊儂歌異國恩情竟若何舉目試看東海外 留亦可謂別有風者矣 白頭。 江。

天沈醉恨如何一局殘棋變幻多氣浸中州方靖掃 李經邁入德籍德人使 既和平尚武裝巴蛇吞象信非狂郤憐水 欧戰氏起比都為據巴 國者亦有所自返平 服兵役不能則捐銀岩干補助軍費寄語一 亦有談虎色變之勢 火刀兵劫半是 般脈棄祖 無端。 東。

日渡桑。。。。 而屬戰 進起青 又揚波 塵僕僕走長安奪取功名指顧間底事彈冠無貢禹吾國內亂方平而歐戰遜起青島風雲致不能保其中立土地可哀 事彈冠無貢禹寒煙斜 也已

夏國恩 紙彈章達九關苞直雜進典刑存末流天下 考驗知事令下有與考資格者者麟本長安作激洲龍門之想及揭晓 行率一層桑乾偷波灑機點英雄末路之淚而已 王治察賞蒙枉法為肅 年珍重玉無塵而今嫁得封侯婿紅玉前改史彈劾伏皋然滔滔天下如王治察者何限也 滔滔是豈獨王 無名則

關岳同衆秉寸 一字盟。 馮 上 將開府 金陵與總統女師周女士結婚人皆擬之新王之與桑夫人云 誠天誅國法自分明蟲沙劫化尋常事莫頁

雀鼠羅楓驗契忙欣看富國有桑羊拚將無限貧民淚萬取 模範圍成後今兵士向關係神前散誓有天誅之語 論'

祀天大 典巴舉行奏山愛父北邊翻新世無長聊不知議人作封爾書也 翻新花慶黃宗迎鳳農州無長團誰作賦輸他封東等與縣齊者賴不乏人終者以小民之而汗騰得者也

說

(附有正書祭一園)

主筆先生口膏巻き 蕉 C 畑紋線線 自。 По 中而出桌上稿件 (佑民) 山積丰筆先生方手揮目

留至貧羞流。 忽一侍者入面謂有。 少須客入乃一慘綠之少年爲狀 主筆先生日入之侍者遂出 客意謁取進止主策先生素名刺閱之則餘與部員焦 **基瘦面亦青色著深碧之長衫搖曳而生麥神**

姑肅之入 客耶今復求見購何語者侍者曰先生誤矣此乃非 前見之客主筆騰曰碻耶汝未機侍者復入言有 客求見主筆先生閱其名剌贈又癄 心也怒曰此非頃見之未機 客曰拙槁屢蒙見刊應得贈券 若干幸見授也主筆先生 部の名憑取有正書局出版を · 記掣付來客客即稱謝而行主筆先生仍披閱其稿件 物若干許碼洋巖元幾角 養分年月日時報餘 Ho 諾達取贈券之簿書

菱

寶名焦心先生胡為 見疑主筆囁嚅曰頃間有人自 稱焦心者 吾巳將侍者領客入室長身玉立果非 前客主筆大疑曰君乃焦心先 生耶焦 之名刺授焦心顧此名刺乃大異前狀初爲白。 侍者領客入室長身玉立果非 計定焦 日。 良久主筆向焦心曰是必有異吾今得 矣焦心不言主筆復日如見疑者當檢 亦綠於是主筆先生及焦心咸大愕 報上且乞君長日戒此以說其異若彼少年復來領鄉者此學破矣 心先生遂歸坐於明窗 之下執筆構思且書且疑其 事偶屬窗前則蕉 其人名刺相示以證實 吾言言次遂以客 計至請君速歸撰一新稿來弄將 登諸明 陰。

翌日焦 逐歌少年詩之少年驚懼曰君乃焦 心先生耶吾知過矣然吾 翌日焦心果蔽主筆先生所求被奇象入暮 時少年果來冒領 作第二歌所有胃 領贈 穿矣焦心先生 非人也質言之實 領書券須織 還。物。

路部先五出達/八公 為者生角版士都工 人富奥下精林二報 為泉數卷安早十第

惠爾諸

6

鈞

鑒

あ

药

查

公 司 上海,英大馬路新越

並為職人不得過一十世紀空前 美禁意機敢惟戴者能詳言之司中之新出品禁前雖屬材料 李公司徐光事材料

·住院費頭元

北四川路交通用前

·出診 門診 **対毒質有無診定** | 保道検省 一學丸腫 下續 包整 陰器早洩 初次十元 初次二元 不姓症避妊生 無精成形手術 打針件樂機論 物法草沿

e 藤醫院 電話二六四七

條

議周圖殺另均之爲洗隨並退諮晒市之質簡紙 明印明單由軟簡即意有洵用出上色分易系 關傑出詳本硬便成將此爲炭之最初無經新 路紙品載行紙喜最照紙印色像暢即光久發 十行處尺經及用美片製像紙絲銷粉及不明七一寸理製至最輕成紙者毫之紅牛變一

新

卷下上

秋破勢驅艦錦螺蘭玉 心強雪寬冷霧花娘類 說聲克鐵臺 封哀魂 都 探 更

之接觸情命不生 等不馬節光塔更多 《 假金雕復土 羅

.

根表

號貴英大出就各佳上一中反無炭繼無之種雅 天客國小售之種之風種無易異色成光印美圖 華賜安亦價明大明景明上而而之深两像術照 洋顧尼可目信小信如信妙耐手印紫種紙品像 行請東定尺片印片法片品久續像能晒其用銀 面至雅裁寸紙像誠冲可也不較紙與出紙法水

續海上繁華女損告 冷龍聲 當出版